

# 相模原市総合計画の進行管理のための市民アンケート調査結果

## 1 概要

相模原市総合計画の各施策における現在の目標達成度を把握するために行うもの。  
なお、各年度末に実施し、翌年度の各施策の進行管理の際に有効活用する。

## 2 アンケート実施方法

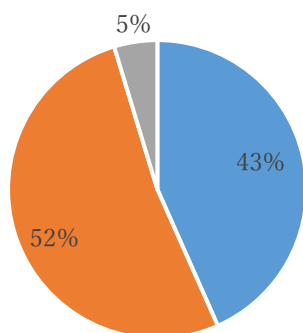
- (1) 対象者：18歳以上の市民から無作為抽出
- (2) 対象人数：12,000人(緑区：2,776人、中央区4,553人、南区4,671人)  
※全市人口に対する各区の人口比で抽出
- (3) 実施方法：WEBアンケート形式  
※WEBでの回答が困難な方は、紙のアンケート用紙により回答を依頼した。
- (4) 実施期間：令和7年3月3日(月)から3月24日(月)まで(22日間)

## 3 アンケート集計結果

【アンケート回答数】

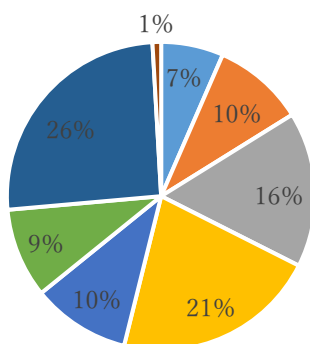
1,988件(回答率16.6%)

男女別回答状況



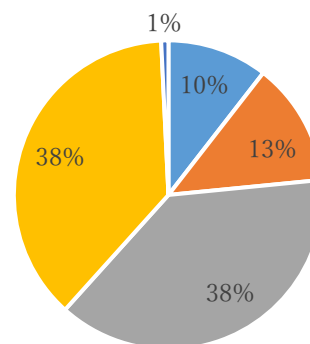
■ 男性 ■ 女性 ■ その他

年齢別回答状況



■ 10・20歳代 ■ 30歳代  
■ 40歳代 ■ 50歳代  
■ 60～64歳 ■ 65～69歳  
■ 70歳以上 ■ 無回答

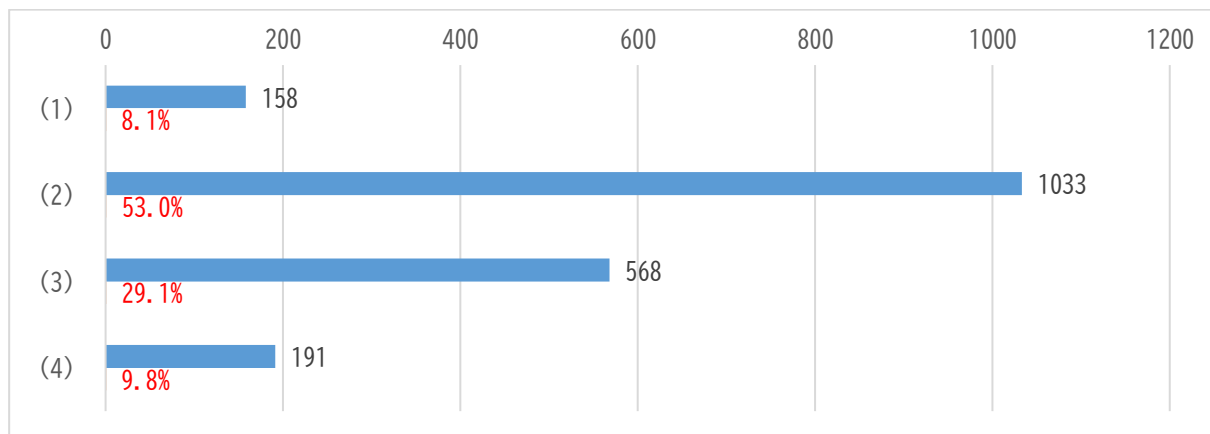
居住地別回答状況



■ 緑区(城山・津久井・相模湖・藤野地区)  
■ 緑区(橋本・相原地区)  
■ 中央区  
■ 南区  
■ 無回答

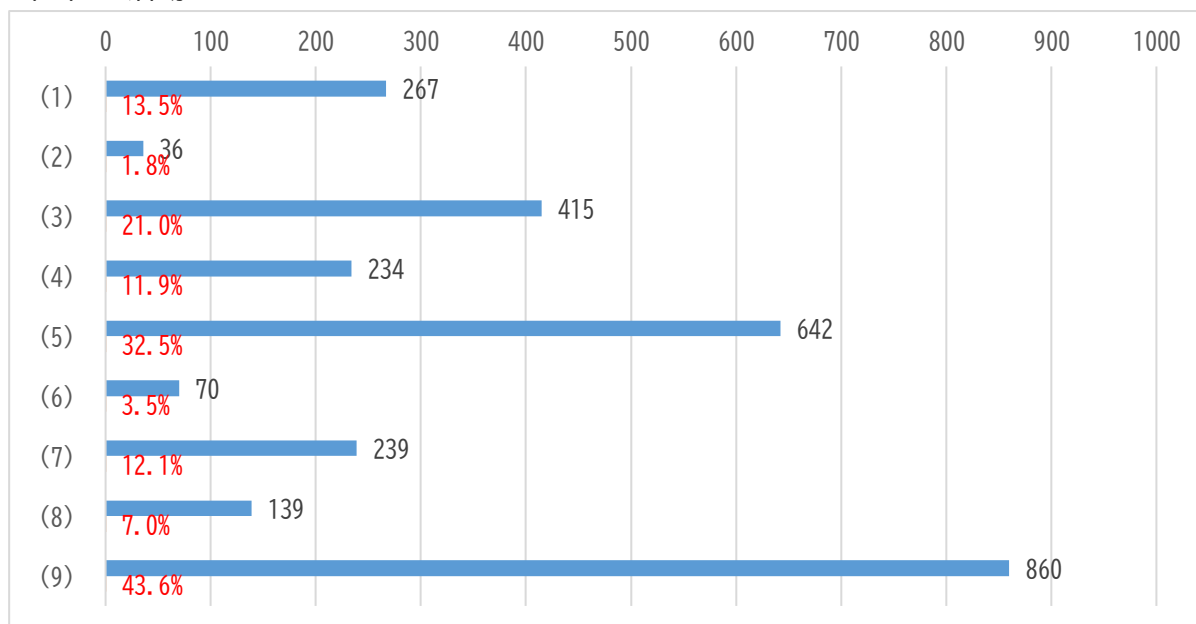
**問1 あなたは、子どもを生き育てやすい環境が相模原市に整っていると感じますか。(1つだけ)**

- (1) そう思う
- (2) どちらかといえばそう思う
- (3) どちらかといえばそう思わない
- (4) 思わない



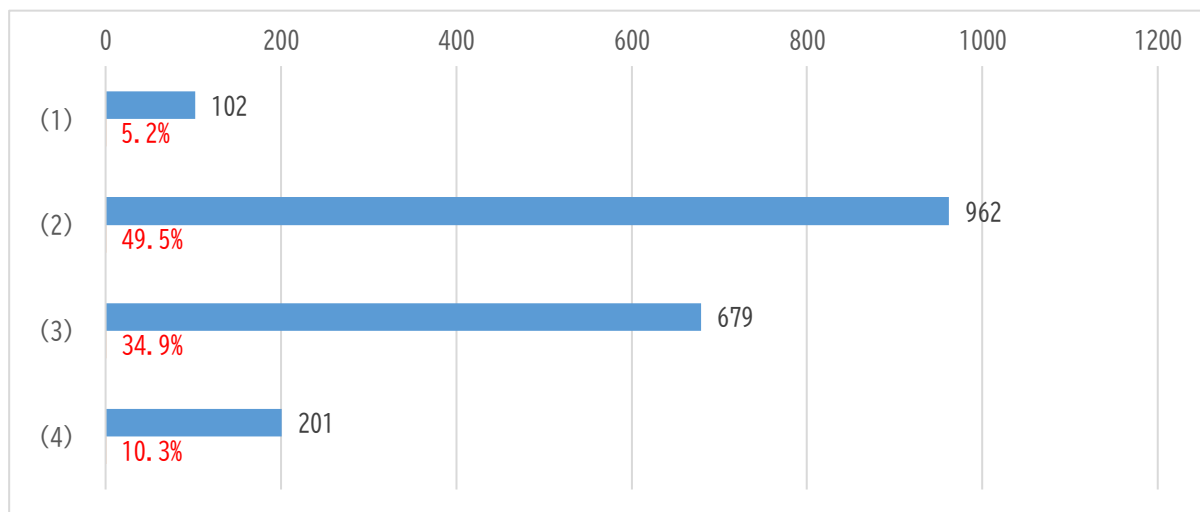
**問2 あなたは、地域で子どもに関わる活動をしたことがありますか。(いくつでも)**

- (1) 小・中学校を支援するボランティア活動や教育活動
- (2) 子どもの居場所づくり（無料学習支援や子ども食堂など）
- (3) 子ども会やスポーツ少年団などでの育成活動
- (4) 公民館やこどもセンターなどでの子ども向け行事
- (5) 幼稚園や学校のPTA活動
- (6) 子育てへの不安や悩みを持つ人の相談相手
- (7) 知人や近所の子どもの預かり
- (8) その他
- (9) 活動したことはない



問3 あなたは、相模原市の教育環境（幼児教育・学校教育）が充実していると感じますか。  
（1つだけ）

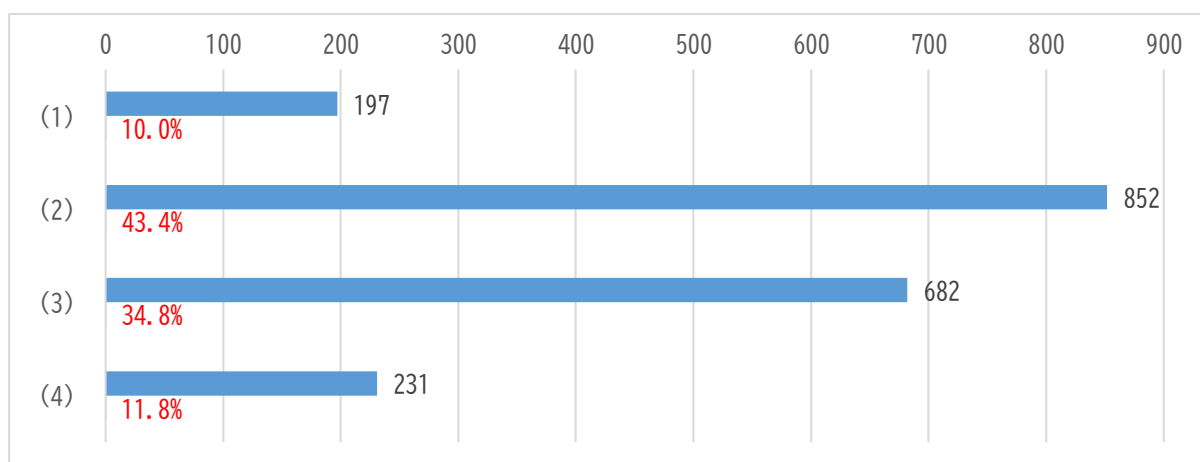
- (1) そう思う
- (2) どちらかといえばそう思う
- (3) どちらかといえばそう思わない
- (4) 思わない



問4 あなたは、生涯学習※のための場所や機会が用意されていると思いますか。（1つだけ）

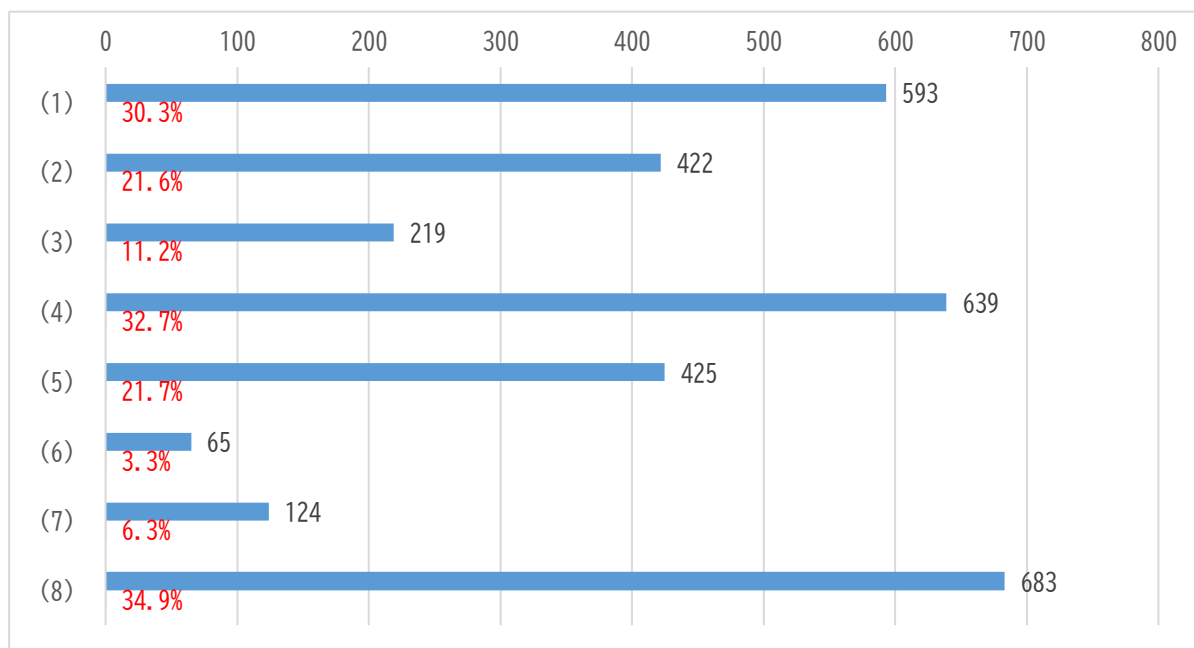
※生涯学習とは、自己の充実感や生活の向上のため自発的に行う学習をいい、公民館・図書館・博物館等での学びのほか、職場の研修、自宅での学習（インターネットや書籍など）を含みます。

- (1) そう思う
- (2) どちらかといえばそう思う
- (3) どちらかといえばそう思わない
- (4) 思わない



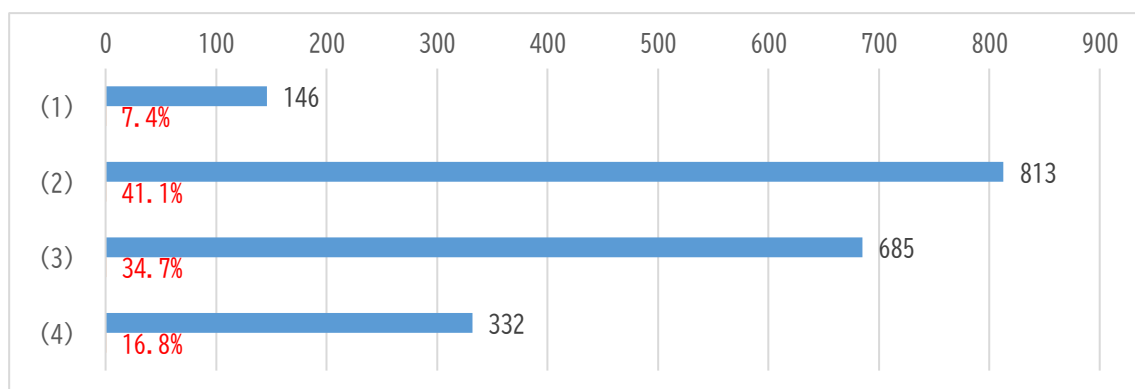
問5 あなたは、生涯学習で得たことをどのように生かしていますか。(いくつでも)

- (1) 家庭・日常での生活に生かしている
- (2) 仕事や就職の上で生かしている
- (3) 地域や社会での活動に生かしている
- (4) 趣味・教養を深めることに役立っている
- (5) 健康の維持・増進に役立っている
- (6) その他の形で生かしている
- (7) 生かしていない
- (8) 生涯学習を行っていない



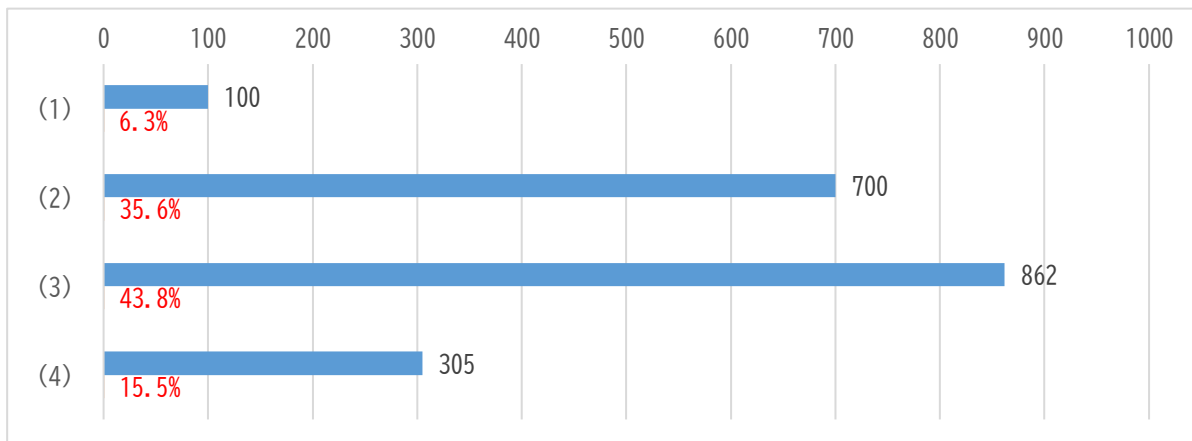
問6 あなたのお住まいの地域では、住民が互いに助け合い、支え合っていると思いますか。(1つだけ)

- (1) そう思う
- (2) どちらかといえばそう思う
- (3) どちらかといえばそう思わない
- (4) 思わない



問7 あなたは、地域の中で、障害のある人への理解が進んでいると思いますか。(1つだけ)

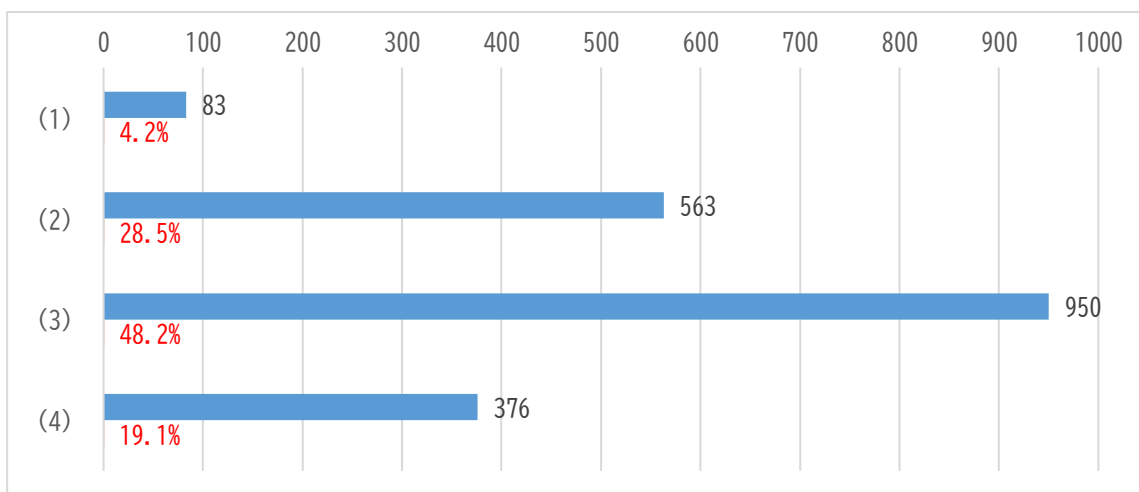
- (1) そう思う
- (2) どちらかといえばそう思う
- (3) どちらかといえばそう思わない
- (4) 思わない



問8 あなたは、市内のバリアフリー化※によって、高齢者や障害者など、誰もが利用しやすいものとなっていると思いますか。(1つだけ)

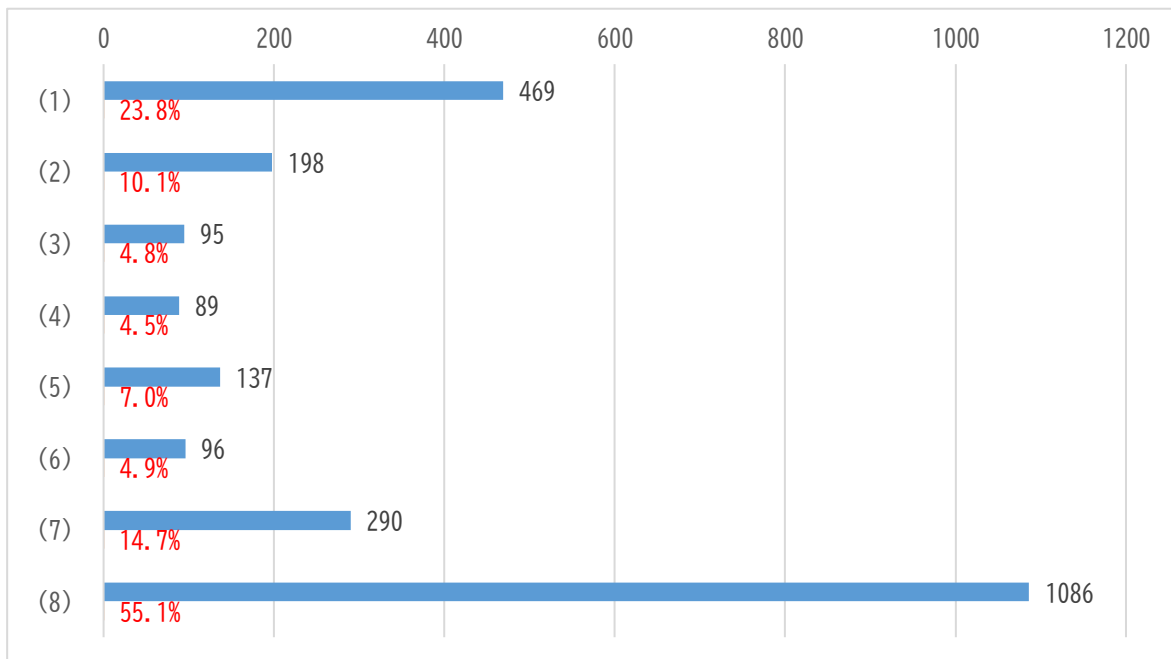
※ハード面（道路・建物の段差の解消など）のみならず、ソフト面（音声ガイダンスや受け手に配慮した色や文字の使用による誰にでも分かりやすい情報の発信・提供など）を含みます。

- (1) そう思う
- (2) どちらかといえばそう思う
- (3) どちらかといえばそう思わない
- (4) 思わない



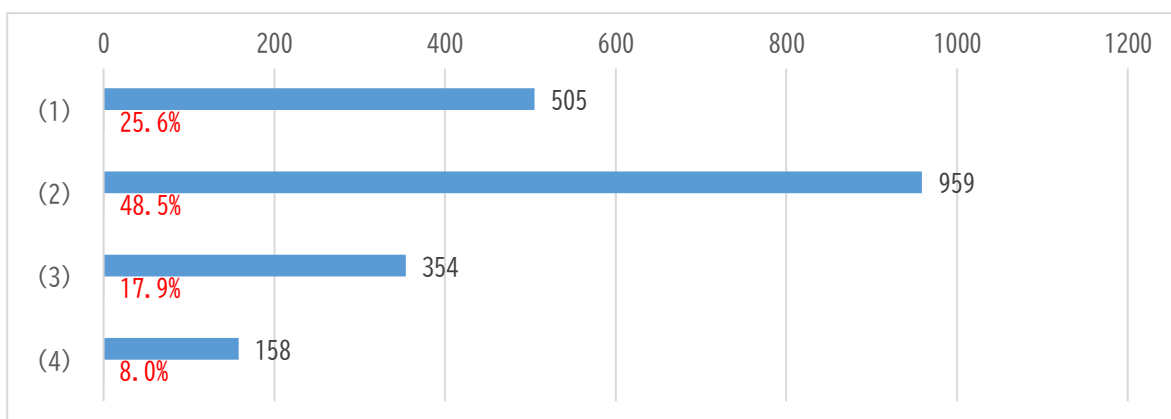
問9 あなたに何かあったとき、家族や友人・知人以外で相談する相手はいますか。(いくつでも)

- (1) 医師・歯科医師・看護師
- (2) 地域包括支援センター
- (3) 民生委員
- (4) 市役所の職員
- (5) 自治会・町内会・老人クラブ
- (6) ケアマネジャー
- (7) その他
- (8) そのような人はいない



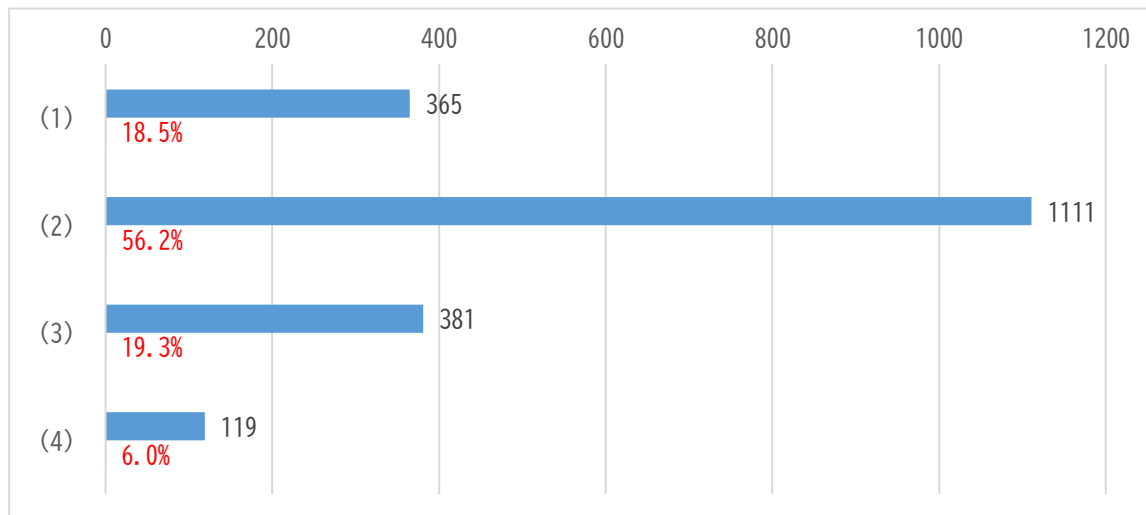
問10 あなたは、生きがいがあると感じていますか。(1つだけ)

- (1) 感じている
- (2) どちらかといえば感じている
- (3) どちらかといえば感じていない
- (4) 感じていない



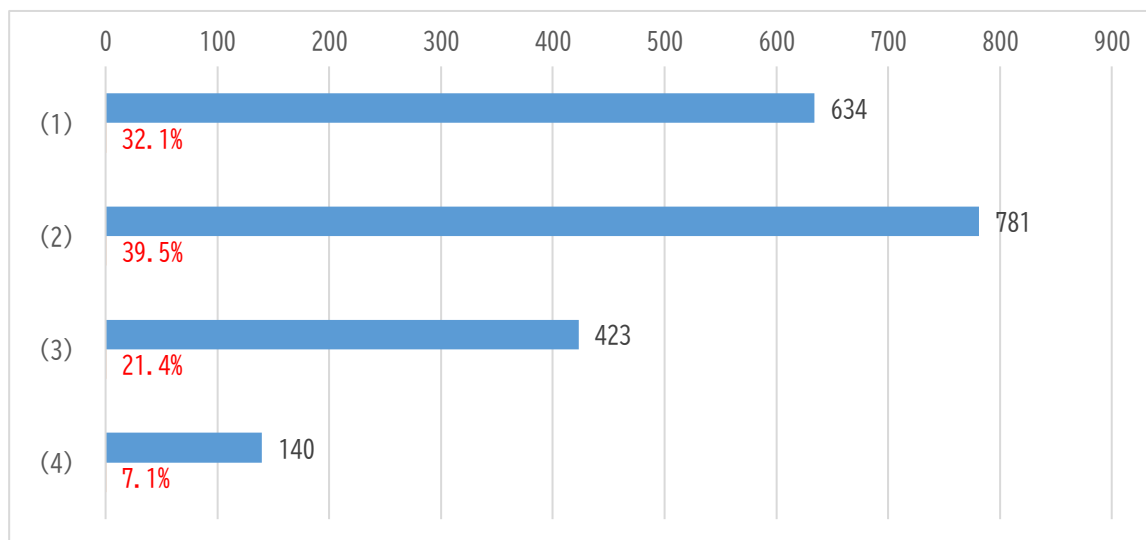
問11 あなたは、自分の健康状態について、どう思いますか。(1つだけ)

- (1) 健康である
- (2) まあ健康である
- (3) あまり健康ではない
- (4) 健康ではない



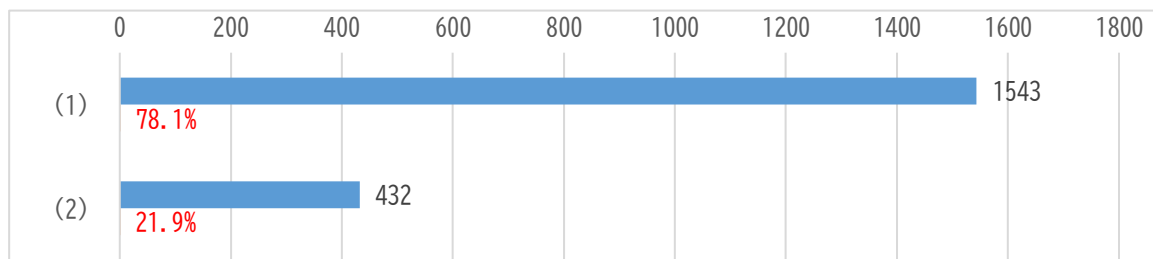
問12 あなたは、運動や食生活など健康のために何かしていますか。(1つだけ)

- (1) している
- (2) 少ししている
- (3) あまりしていない
- (4) していない



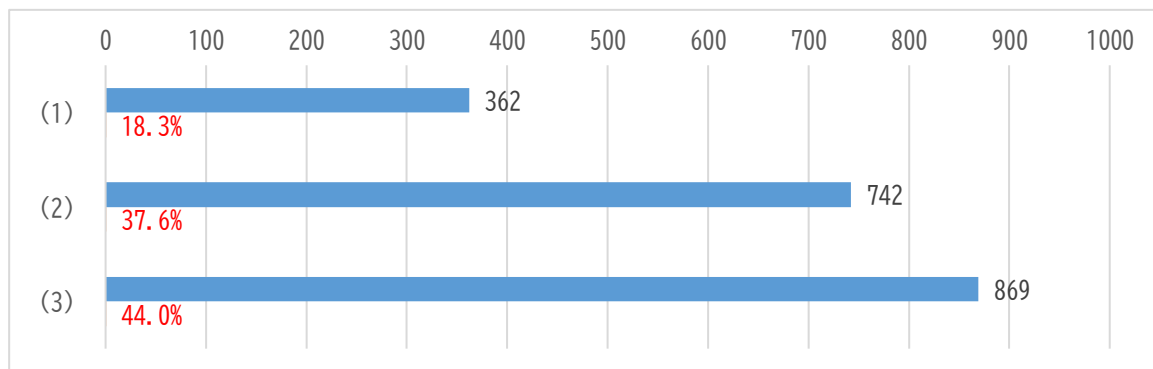
問13 あなたは、この1年間に、健康診断を受けましたか。(1つだけ)

- (1) はい
- (2) いいえ



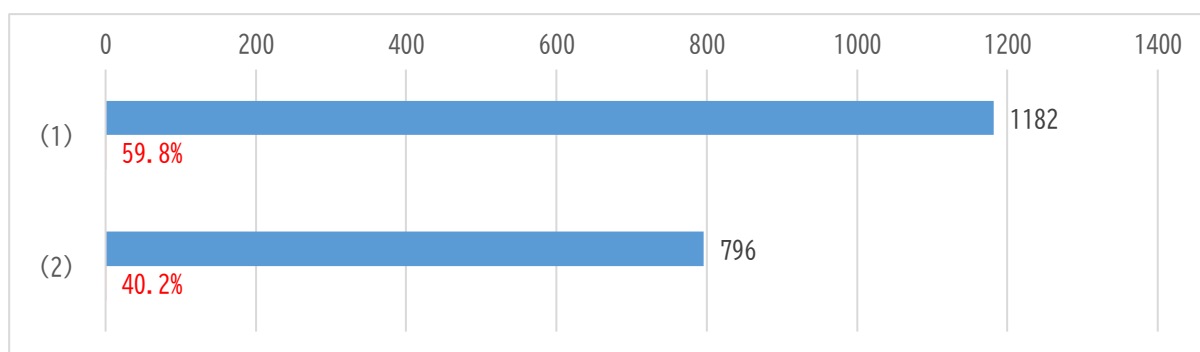
問14 あなたは、市役所に、精神疾患や心の健康に関する相談の窓口があることを知っていますか。(1つだけ)

- (1) 相談の窓口（名称や場所）を知っている
- (2) 相談の窓口の名称や場所は知らないが、市役所に相談できる窓口があることを知っている
- (3) 知らなかった



問15 あなたは、気軽に健康状態の相談や治療を受けることができるかかりつけの医師がいますか。(1つだけ)

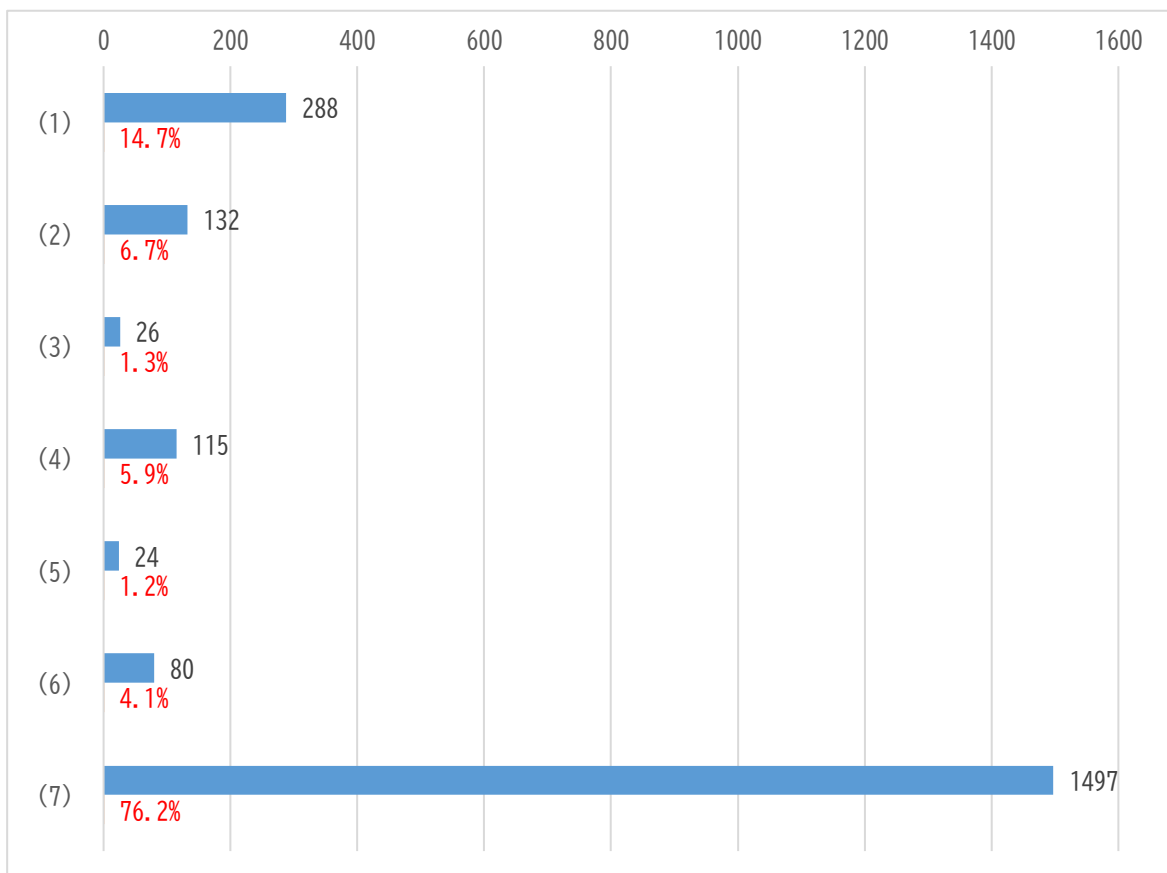
- (1) いる
- (2) いない



問16 あなたは、この1年間に多文化共生※に関する取り組みを行いましたか。(いくつでも)

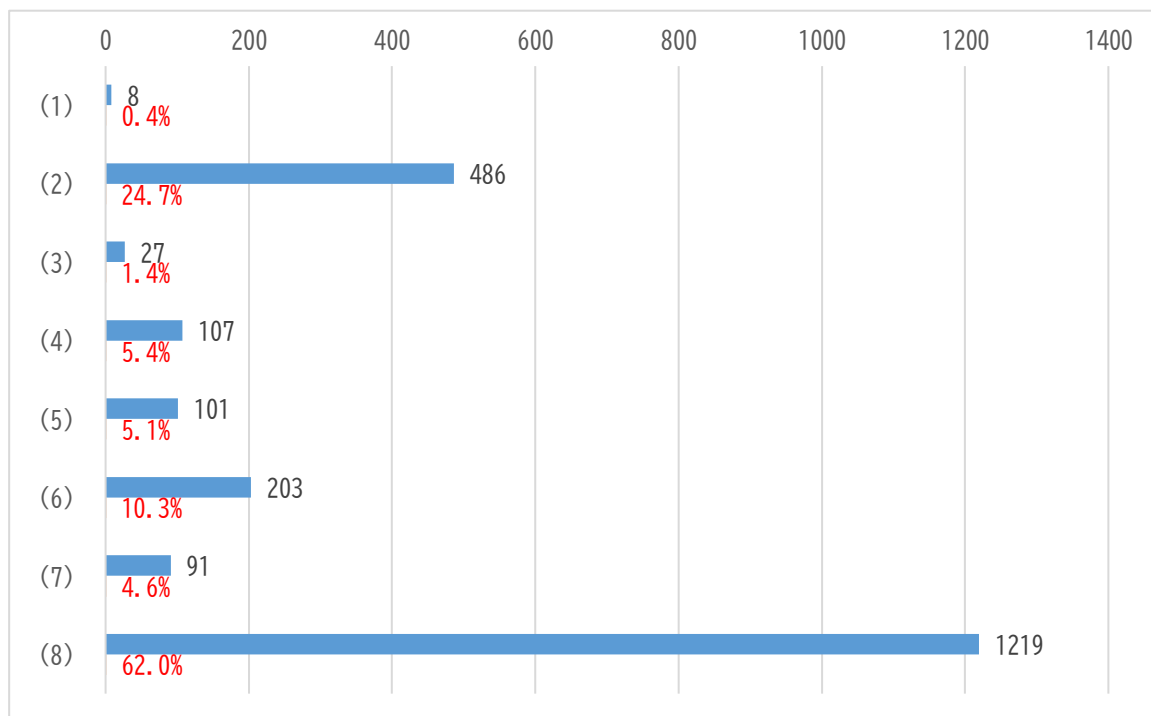
※多文化共生とは、国籍や民族などの異なる人々が、互いの文化的違いを認め合い、対等な関係を築こうとしながら、地域社会の構成員として共に生きていくことを言います。

- (1) 異なる国籍の人と簡単なあいさつ程度のコミュニケーションをとった
- (2) 異なる国籍の人と日常的に会話をした
- (3) 国際交流イベントに参加した
- (4) 異なる国籍の言語・文化・習慣を学習した
- (5) 国際交流や外国人支援などの、多文化共生に関するボランティア活動を行った
- (6) その他
- (7) 多文化共生に関する取り組みは行っていない



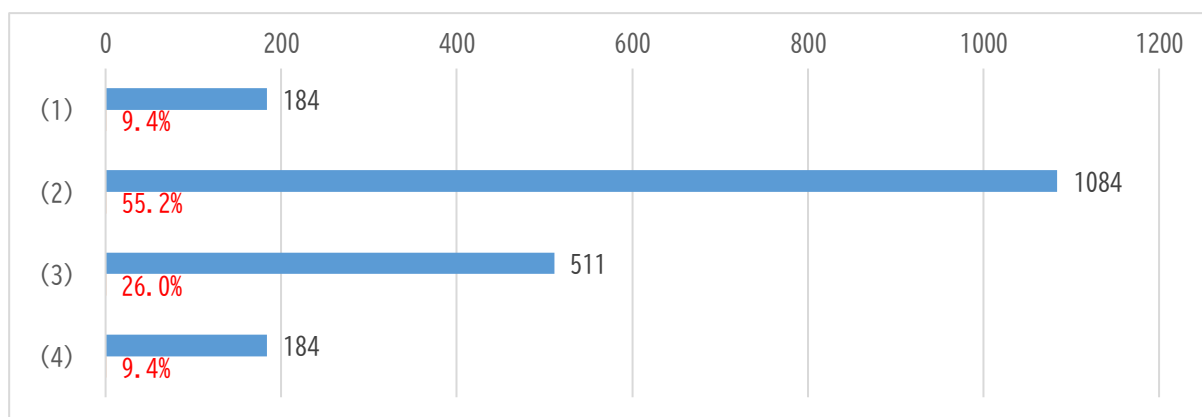
問17 あなたは、この1年間に平和に関する取り組みを行いましたか。(いくつでも)

- (1) 「市民平和のつどい」に参加した
- (2) 戦争や平和に関連した映画、テレビや書籍等により知識を習得した
- (3) 平和に関するイベントに参加した
- (4) 平和資料館や戦争の遺構などを訪ねることにより知識を習得した
- (5) 戦争や被爆の体験者(身内の方を含む)の話聞いた
- (6) 平和に関する募金活動に協力した
- (7) その他
- (8) 平和に関する取り組みは行っていない



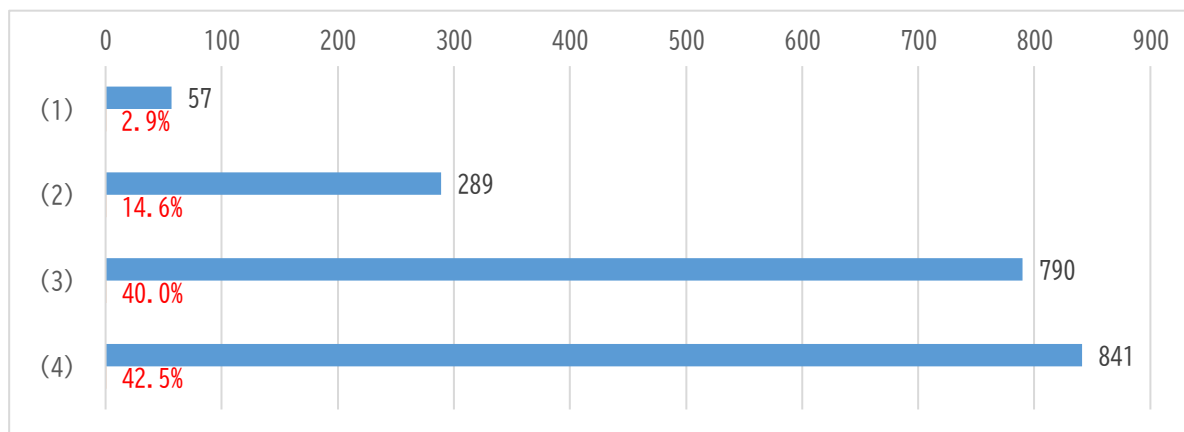
問18 あなたは、相模原市民一人ひとりの人権が尊重されていると思いますか。(1つだけ)

- (1) そう思う
- (2) どちらかといえばそう思う
- (3) どちらかといえばそう思わない
- (4) 思わない



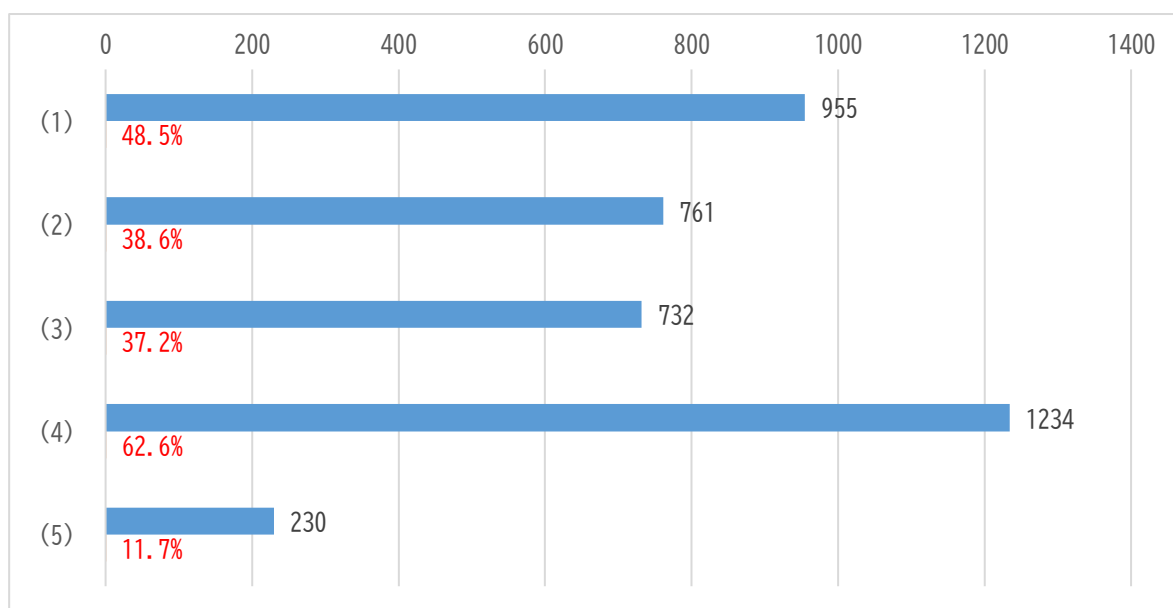
問19 あなたは、「夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである」といった性別によって役割を固定化するような考え方について、どう思いますか。(1つだけ)

- (1) 賛成
- (2) どちらかといえば賛成
- (3) どちらかといえば反対
- (4) 反対



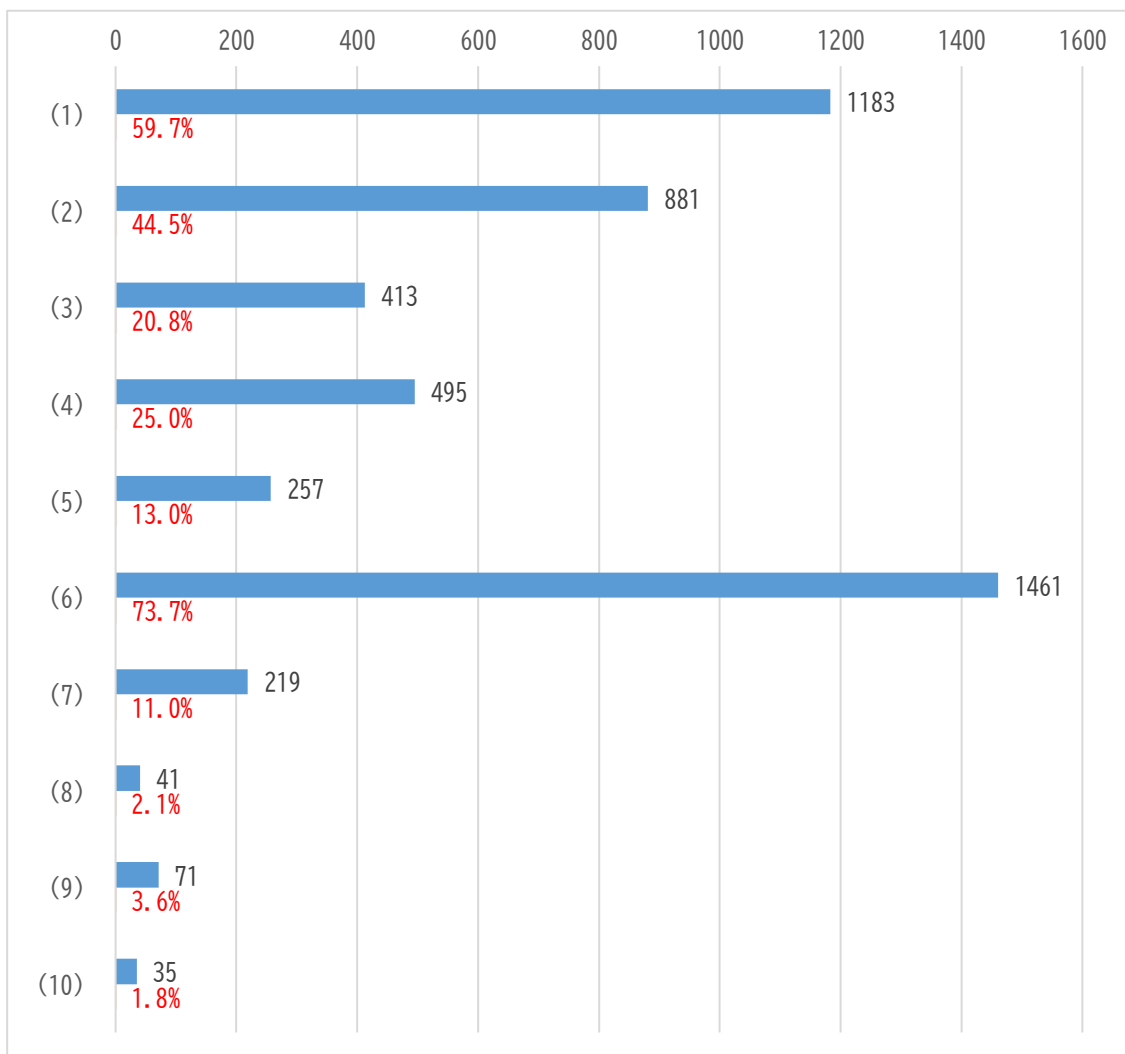
問20 あなたは、災害に対してどのような備えをしていますか。(いくつでも)

- (1) 3日以上以上の食料や飲料水を備蓄している
- (2) 非常用持ち出し品（貴重品、医薬品など）をいつでも持ち出せる場所に準備している
- (3) 家具や冷蔵庫などを固定し、転倒を防止している
- (4) 近くの緊急避難場所、避難所、救護所の場所を把握している
- (5) 上記の備えはしていない



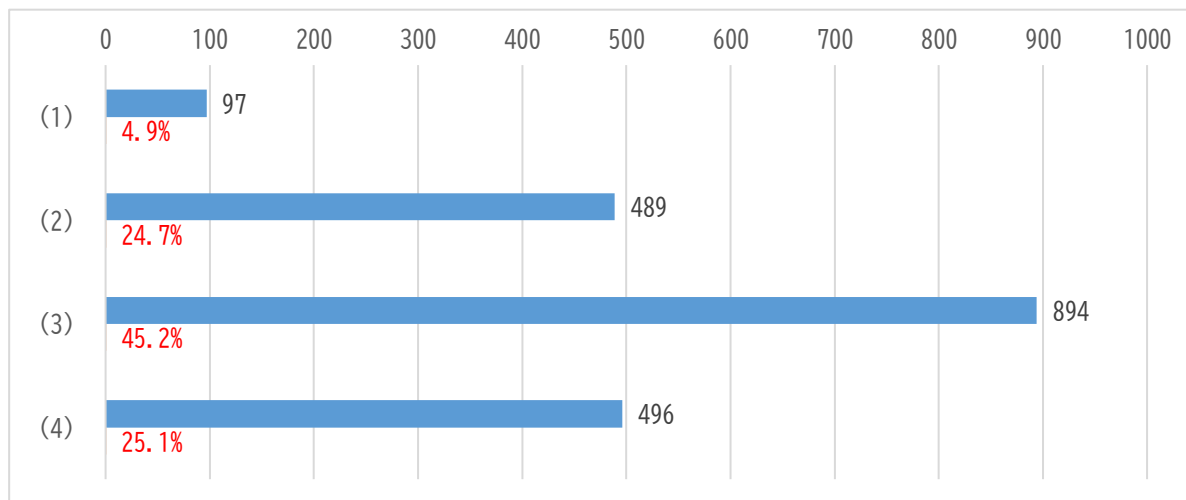
問21 あなたは、災害時にどのような手段で避難指示などの避難情報を取得していますか。  
(いくつでも)

- (1) ひばり放送
- (2) テレビ（tvkデータ放送など）
- (3) ラジオ
- (4) さがみはらメールマガジン「防災」
- (5) X（Twitter）「相模原市災害情報」
- (6) 携帯電話、スマートフォン（緊急速報エリアメール、防災アプリなど）
- (7) 市や民間の災害情報ホームページ
- (8) ひばり放送テレフォンサービス
- (9) その他
- (10) 避難情報などが発令されたことを知る手段がない



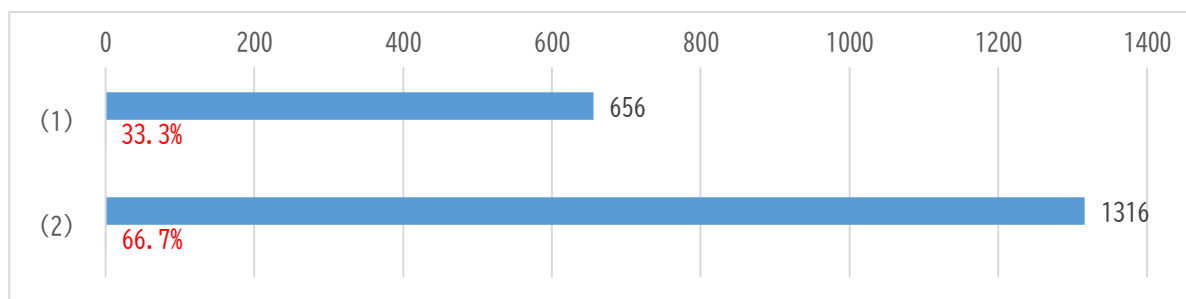
問22 あなたのお住まいの地域では、防犯力（防犯啓発看板や防犯カメラの設置、住民によるパトロールの実施などにより犯罪を未然に防止する力）を高める取り組みが進んでいると感じますか。（1つだけ）

- (1) そう思う
- (2) どちらかといえばそう思う
- (3) どちらかといえばそう思わない
- (4) 思わない



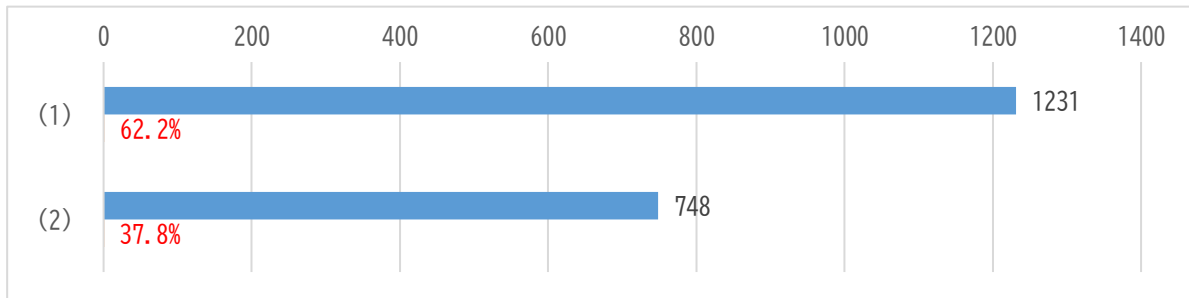
問23 あなたは、契約トラブルにあった際に相談する窓口を知っていますか。（1つだけ）

- (1) 知っている
- (2) 知らない



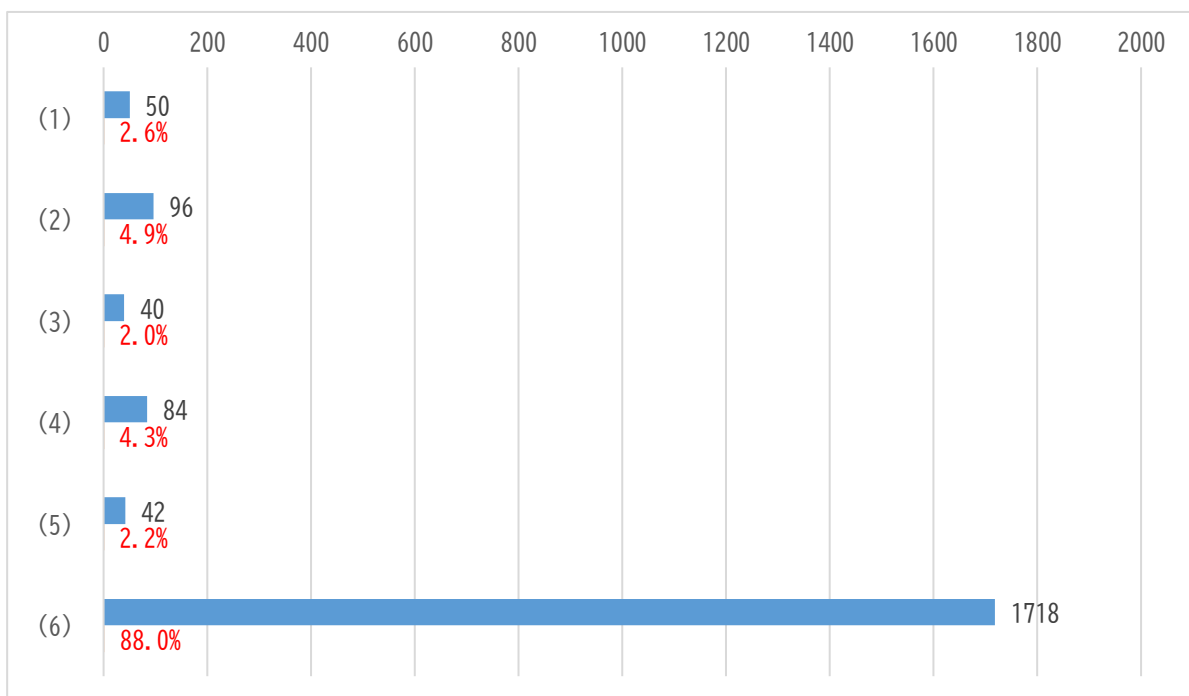
問24 あなたは、週に1回以上スポーツ（ウォーキング、ラジオ体操などの軽い運動を含む）をしていますか。（1つだけ）

- (1) はい
- (2) いいえ



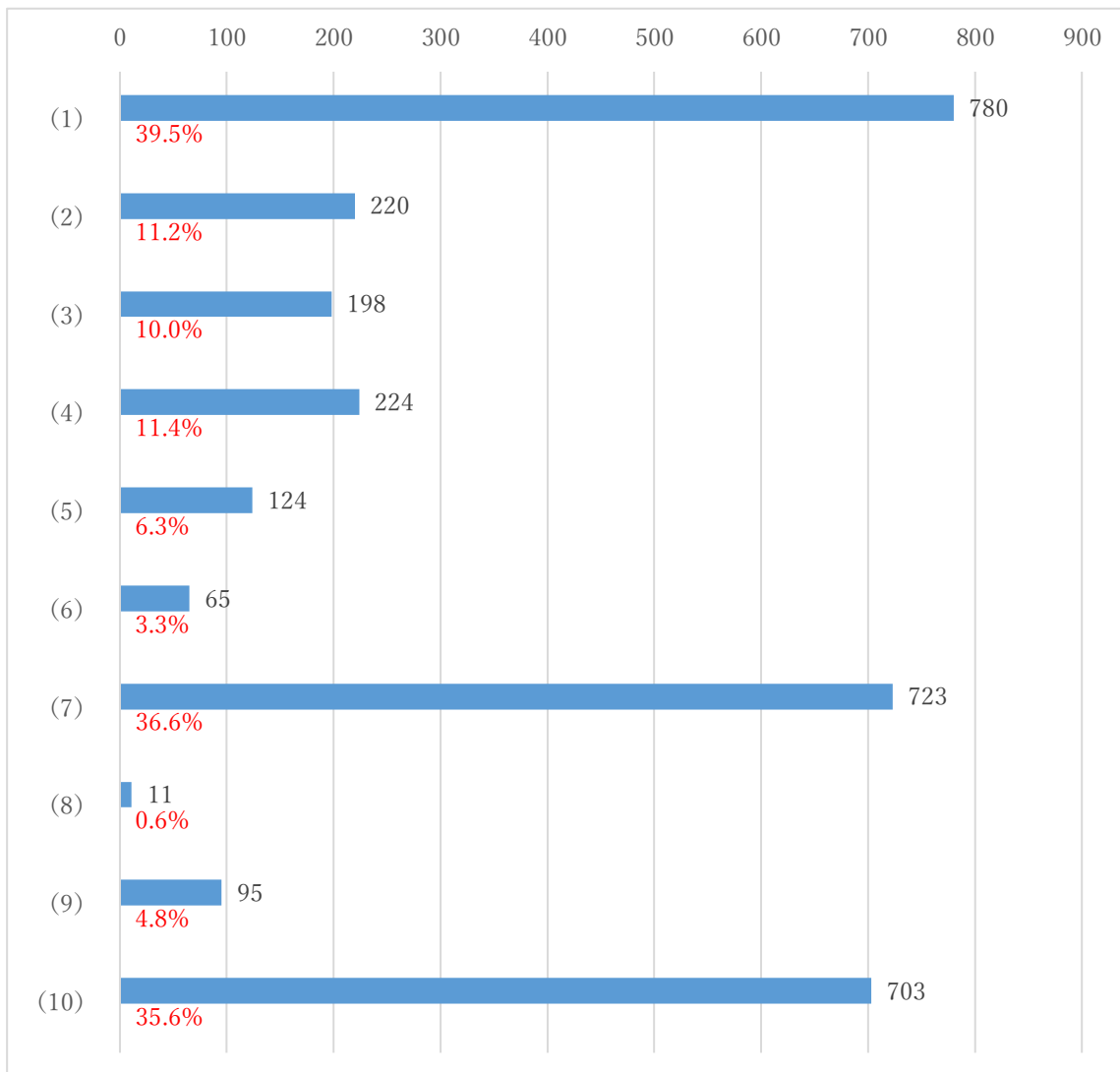
問25 あなたは、この1年間にスポーツに関するボランティア活動を行いましたか。（いくつでも）

- (1) スポーツの指導をした
- (2) スポーツ大会・イベントの運営や手伝いをした
- (3) 地域の健康づくり活動（ラジオ体操など）の手伝いをした
- (4) 自身やお子さんが所属するスポーツクラブの手伝い（送迎や飲料、弁当の準備等）を行った
- (5) その他
- (6) スポーツに関するボランティア活動を行わなかった



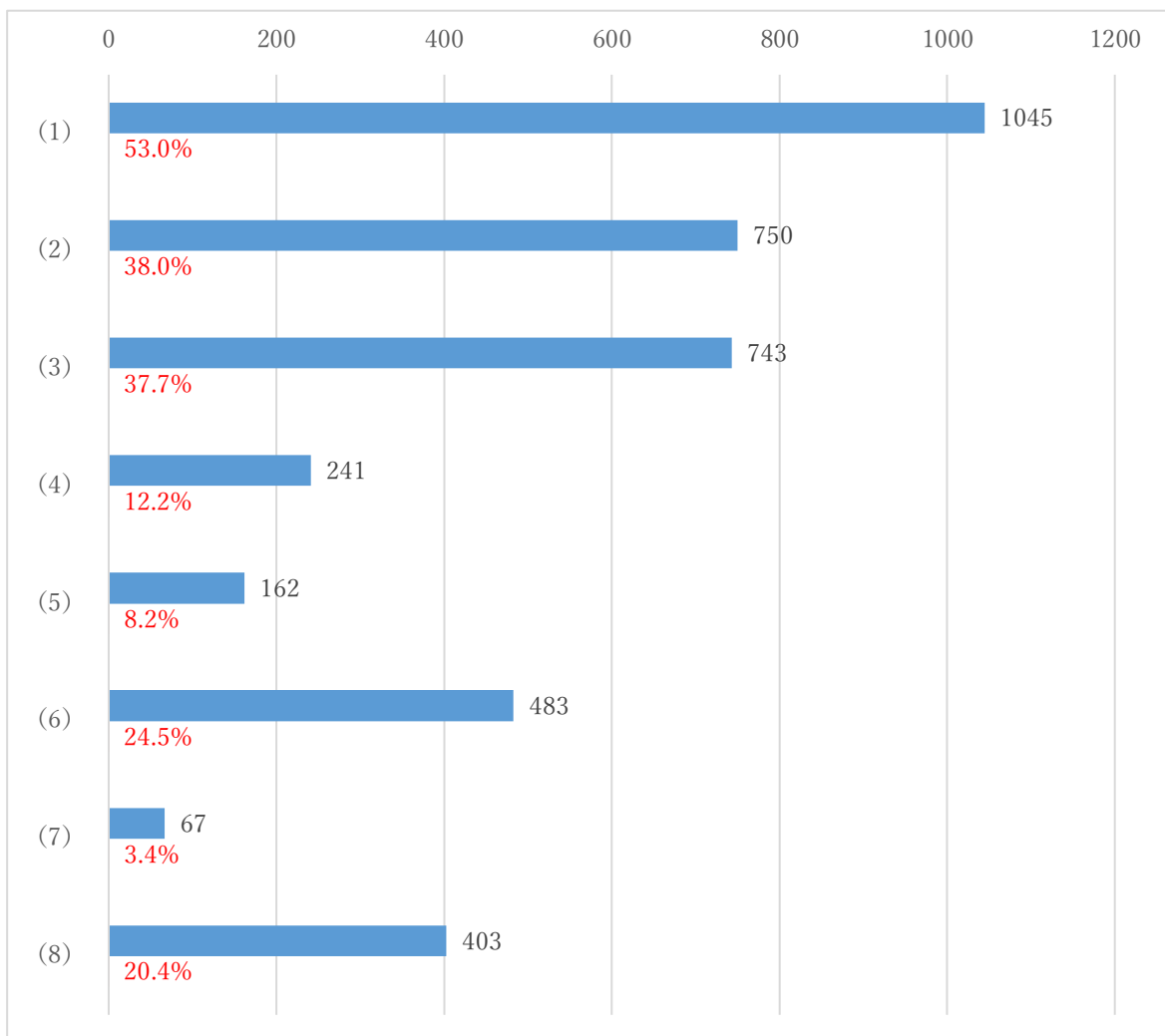
問26 あなたは、この1年間に文化・芸術に親しむ機会がありましたか。(いくつでも)

- (1) 演劇やコンサート、絵画展などの鑑賞に出かけた
- (2) 美術や音楽、舞踏などの文化芸術活動を行った
- (3) 歴史や伝統芸能などに親しんだ
- (4) 市内にある文化財(史跡、建造物など)や博物館などを見学した
- (5) 工作などのワークショップや教室などに参加した
- (6) 様々な地域の文化に触れ合う事業などに参加した
- (7) テレビなどでクラシック音楽や映画など文化・芸術を鑑賞した
- (8) 文化財活用事業などにボランティアとして参加した
- (9) その他
- (10) 親しむ機会がなかった



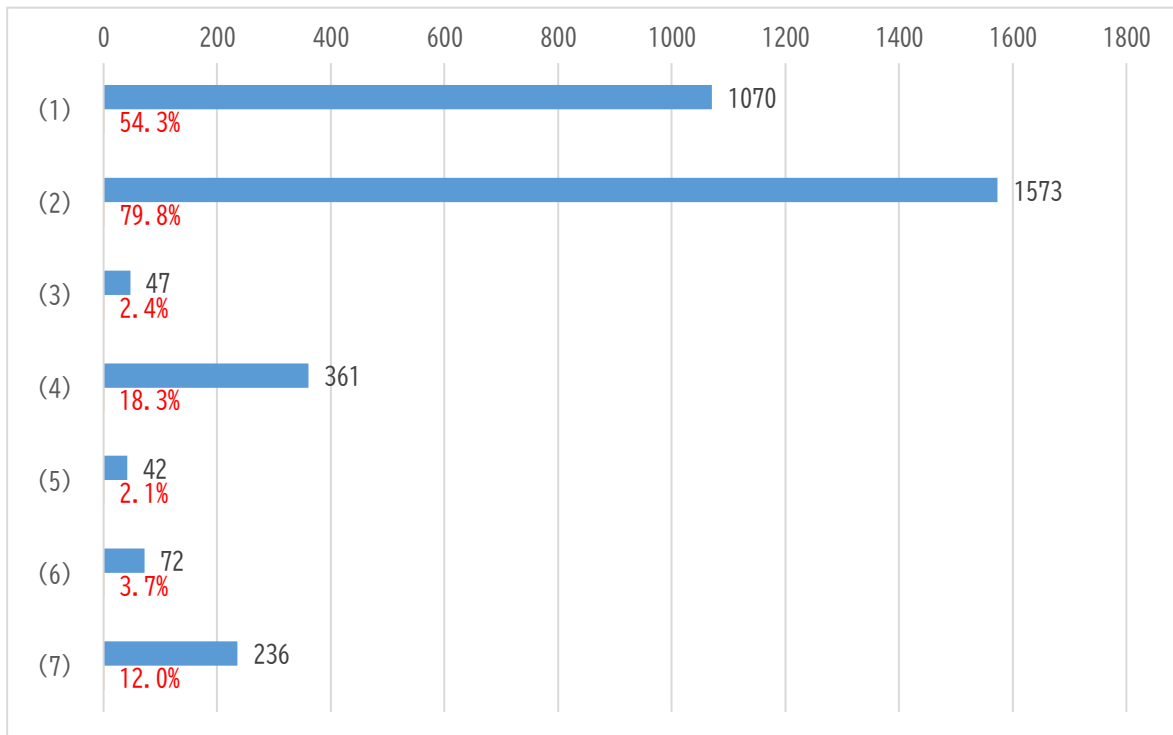
問27 あなたは、平均気温の上昇や集中豪雨の発生など、気候変動が与える身の回りへの影響に備えるため、どのような取り組みを行っていますか。(いくつでも)

- (1) 暑さや大雨に関する情報を積極的に収集する
- (2) 熱中症や蚊媒介感染症（デング熱等）の対策を知り、予防する
- (3) ハザードマップなどで危険個所や避難場所、避難経路を確認する
- (4) 地域の防災訓練に参加する
- (5) 市街地における暑さを和らげるため、身の回りの緑化を推進する
- (6) 湯水に備えて、普段から節水を心がける
- (7) その他
- (8) 取り組みを行っていない



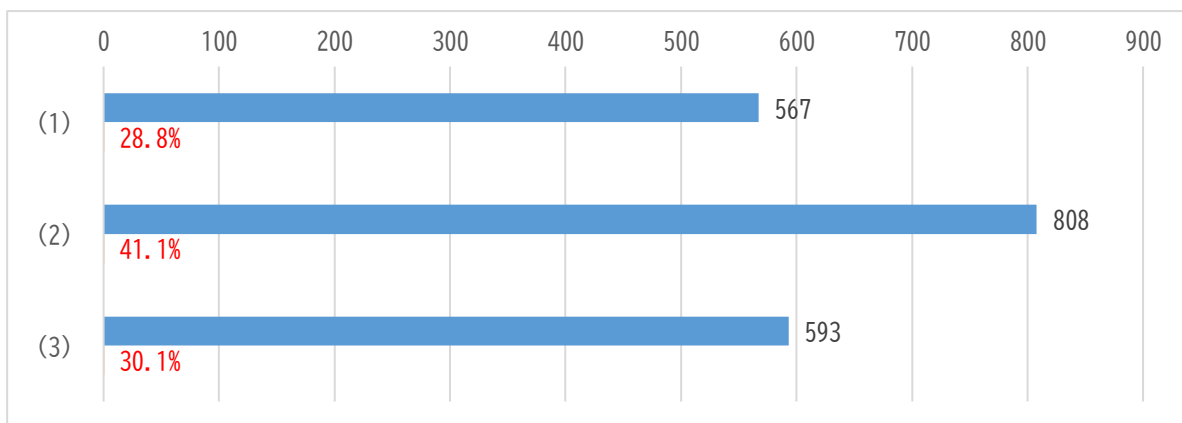
問28 あなたは、環境問題について、取り組んでいることはありますか。(いくつでも)

- (1) 節電など省エネにつながる行動をしている
- (2) マイバッグの利用など、ごみの減量につながる行動をしている
- (3) この1年間に自然環境を守る活動に参加した
- (4) 環境に配慮した商品を選んで購入している
- (5) この1年間に環境に関する講座やイベントに参加した
- (6) その他
- (7) 取り組みを行っていない



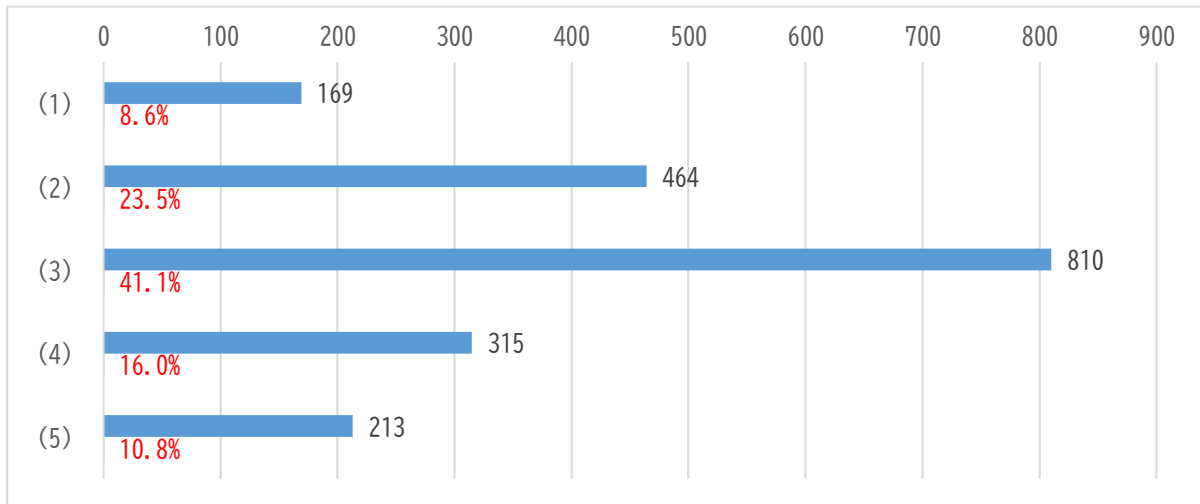
問29 あなたは「生物多様性」という言葉を知っていますか。(1つだけ)

- (1) 言葉を聞いたことがあり、意味も知っている
- (2) 意味は知らないが、言葉は聞いたことがある
- (3) 言葉を聞いたことがない



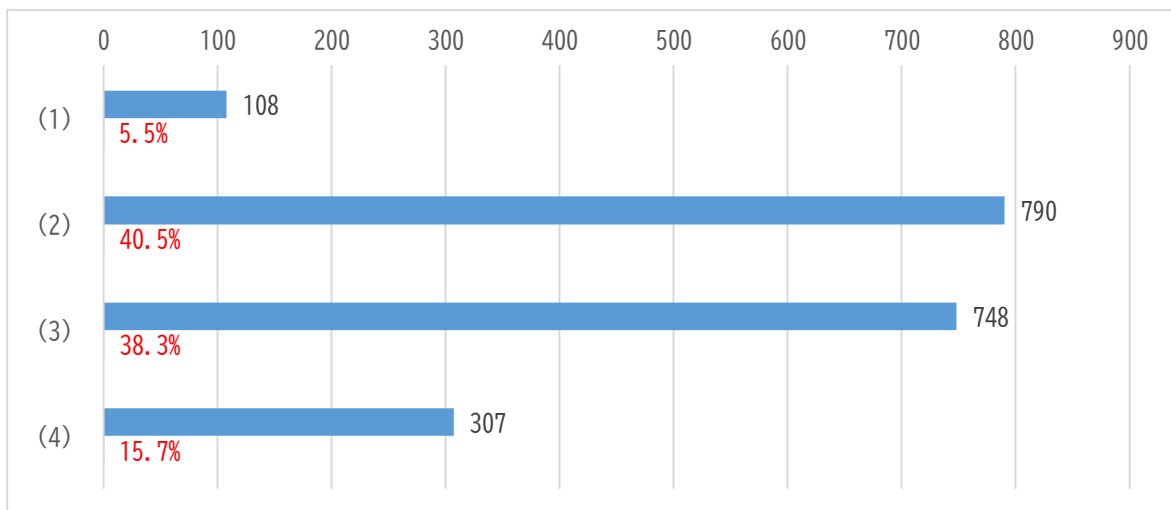
問30 あなたは、市内の公園の数や広さ、使いやすさ等に満足していますか。(1つだけ)

- (1) 満足
- (2) どちらかといえば満足
- (3) 普通
- (4) どちらかといえば不満
- (5) 不満



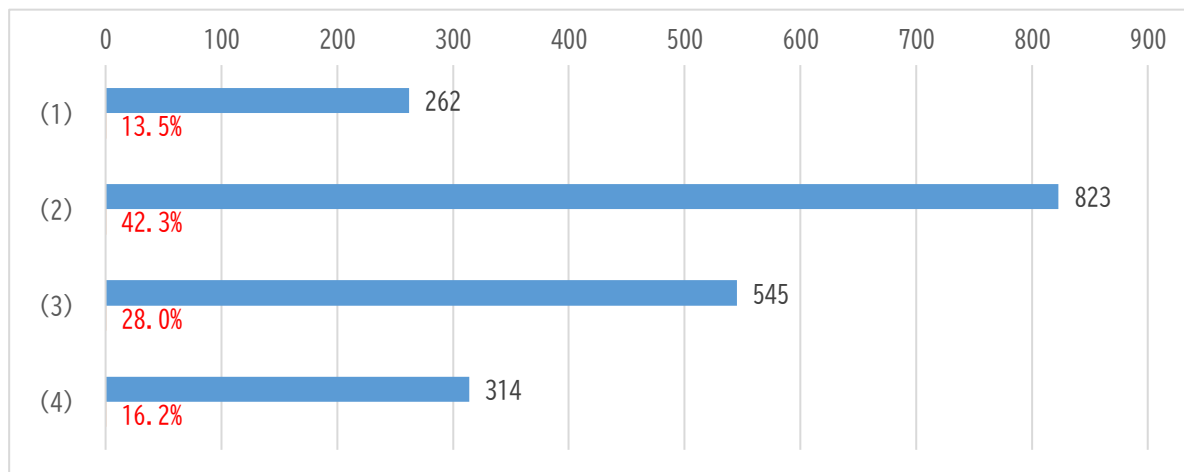
問31 あなたは、相模原市に働く場が充実していると感じますか。(1つだけ)

- (1) そう思う
- (2) どちらかといえばそう思う
- (3) どちらかといえばそう思わない
- (4) 思わない



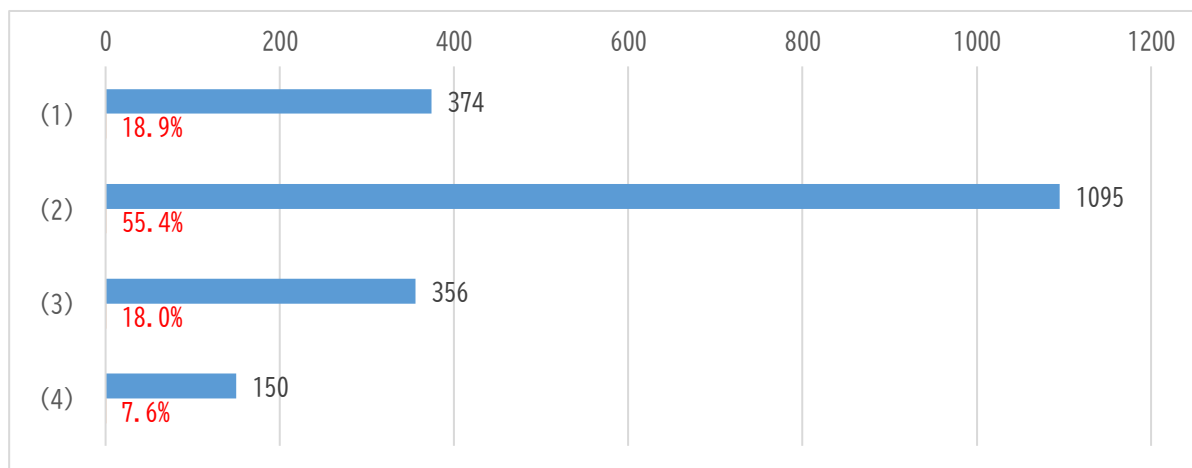
問3 2 あなたは、仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）が取れていると感じますか。（1つだけ）

- (1) そう思う
- (2) どちらかといえばそう思う
- (3) どちらかといえばそう思わない
- (4) 思わない



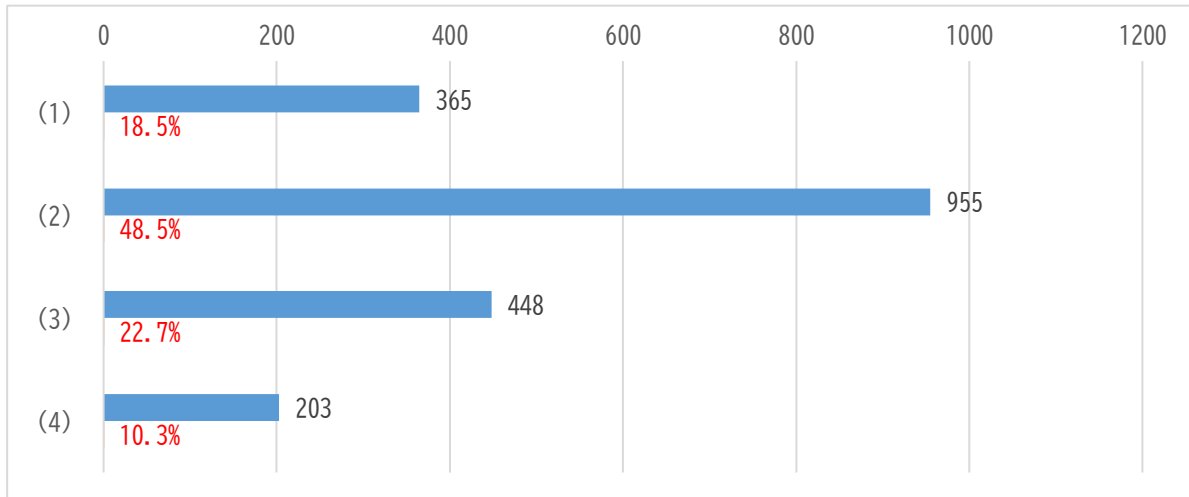
問3 3 あなたは、現在お住まいの地域について、良好な居住環境が保たれていると思いますか。（1つだけ）

- (1) そう思う
- (2) どちらかといえばそう思う
- (3) どちらかといえばそう思わない
- (4) 思わない



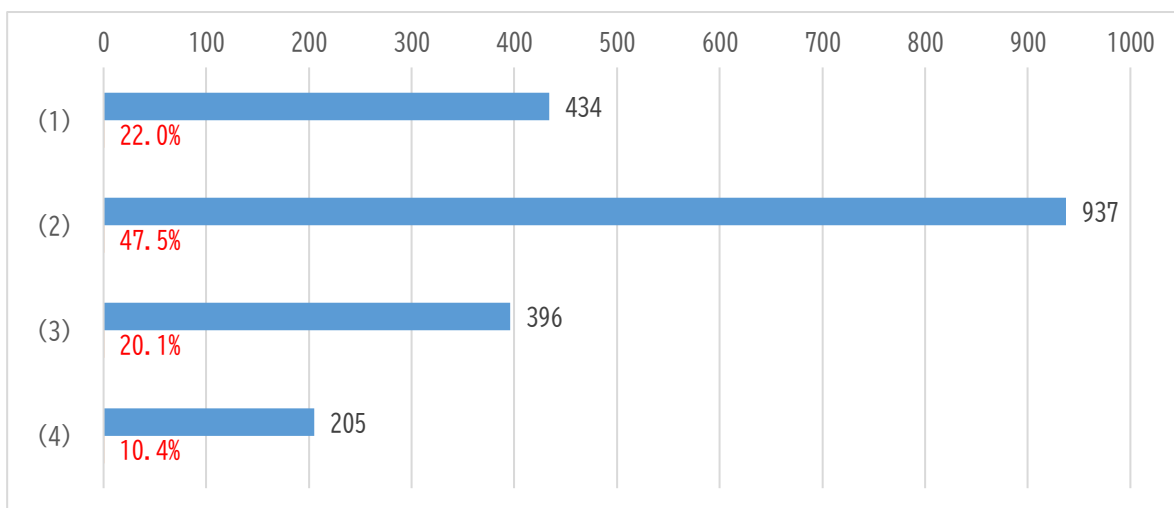
問34 あなたは、駅周辺などのまちなかにおいて、医療・福祉・商業施設など都市に必要な機能が揃っていると感じていますか。(1つだけ)

- (1) そう感じている
- (2) どちらかといえばそう感じている
- (3) どちらかといえばそう感じていない
- (4) 感じていない



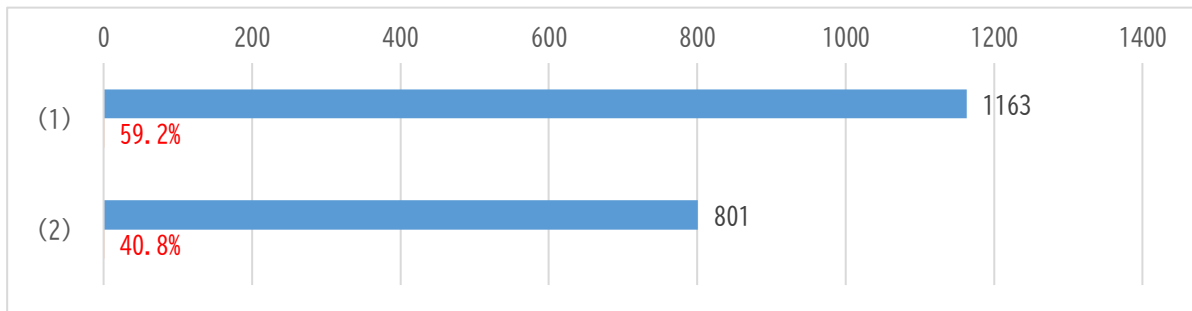
問35 あなたは、買い物や医療、交通など日常生活に必要なサービスが必要な時に受けられていると感じますか。(1つだけ)

- (1) そう思う
- (2) どちらかといえばそう思う
- (3) どちらかといえばそう思わない
- (4) 思わない



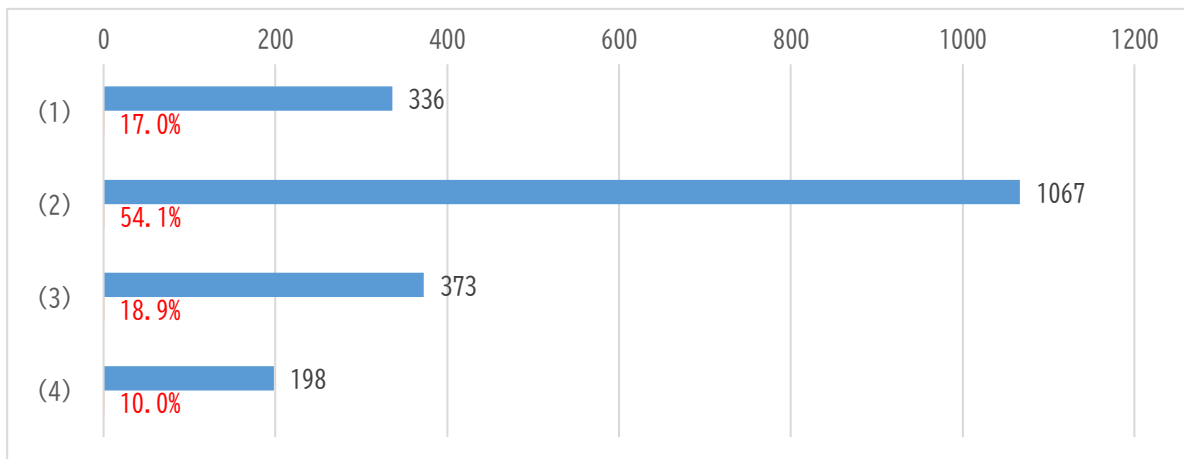
問36 あなたが必要なときに、必要な行政サービスを、身近な行政窓口で受けることができていると感じていますか。(1つだけ)

- (1) はい
- (2) いいえ



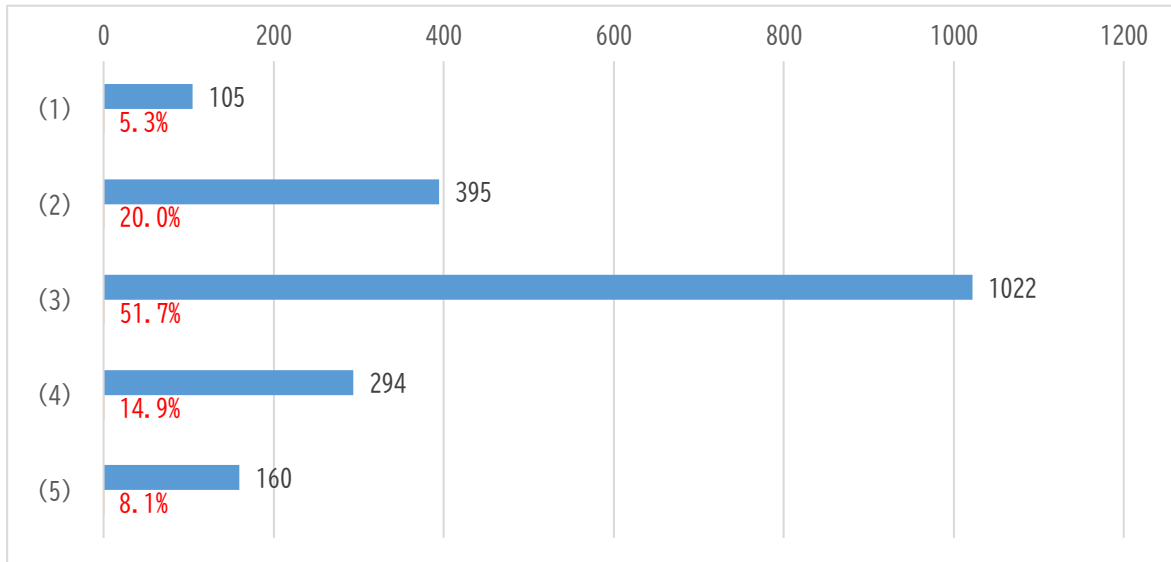
問37 あなたは、相模原市が、都市と自然が調和したまちだと感じていますか。(1つだけ)

- (1) そう感じている
- (2) どちらかといえばそう感じている
- (3) どちらかといえばそう感じていない
- (4) 感じていない



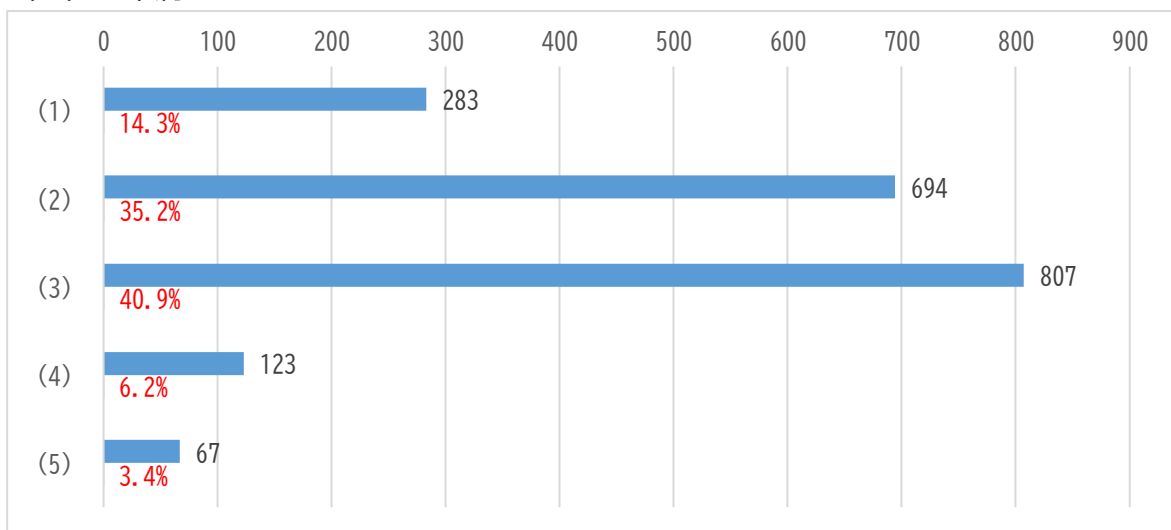
問38 あなたは、市内の住宅地や商業地、工業地などの市街地の景観に満足していますか。  
(1つだけ)

- (1) 満足
- (2) どちらかといえば満足
- (3) 普通
- (4) どちらかといえば不満
- (5) 不満



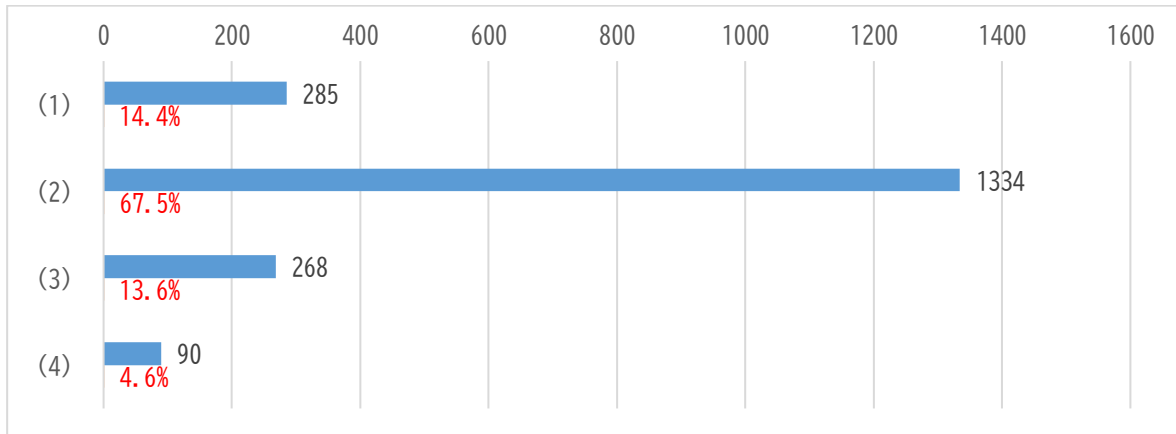
問39 あなたは、市内の山や川などからなる自然景観に満足していますか。(1つだけ)

- (1) 満足
- (2) どちらかといえば満足
- (3) 普通
- (4) どちらかといえば不満
- (5) 不満



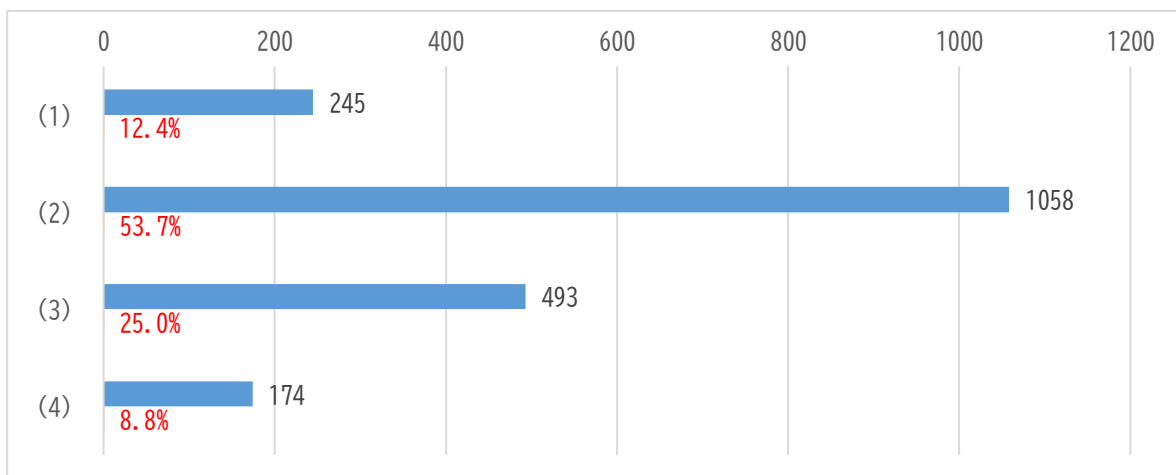
問40 あなたは、居住している地域にごみの散乱がなく清潔に保たれていると思いますか。  
(1つだけ)

- (1) ごみが落ちていることもなく清潔に保たれている
- (2) ごみが落ちていることもあるが、おおむね清潔に保たれている
- (3) ごみの散乱や不法投棄が散見され、やや不衛生である
- (4) ごみが散乱し、不法投棄が多く見られ、不衛生である



問41 あなたが住んでいる地域では、清掃、子どもや高齢者の見守り、祭事など地域の事は地域ですべてできていると感じますか。(1つだけ)

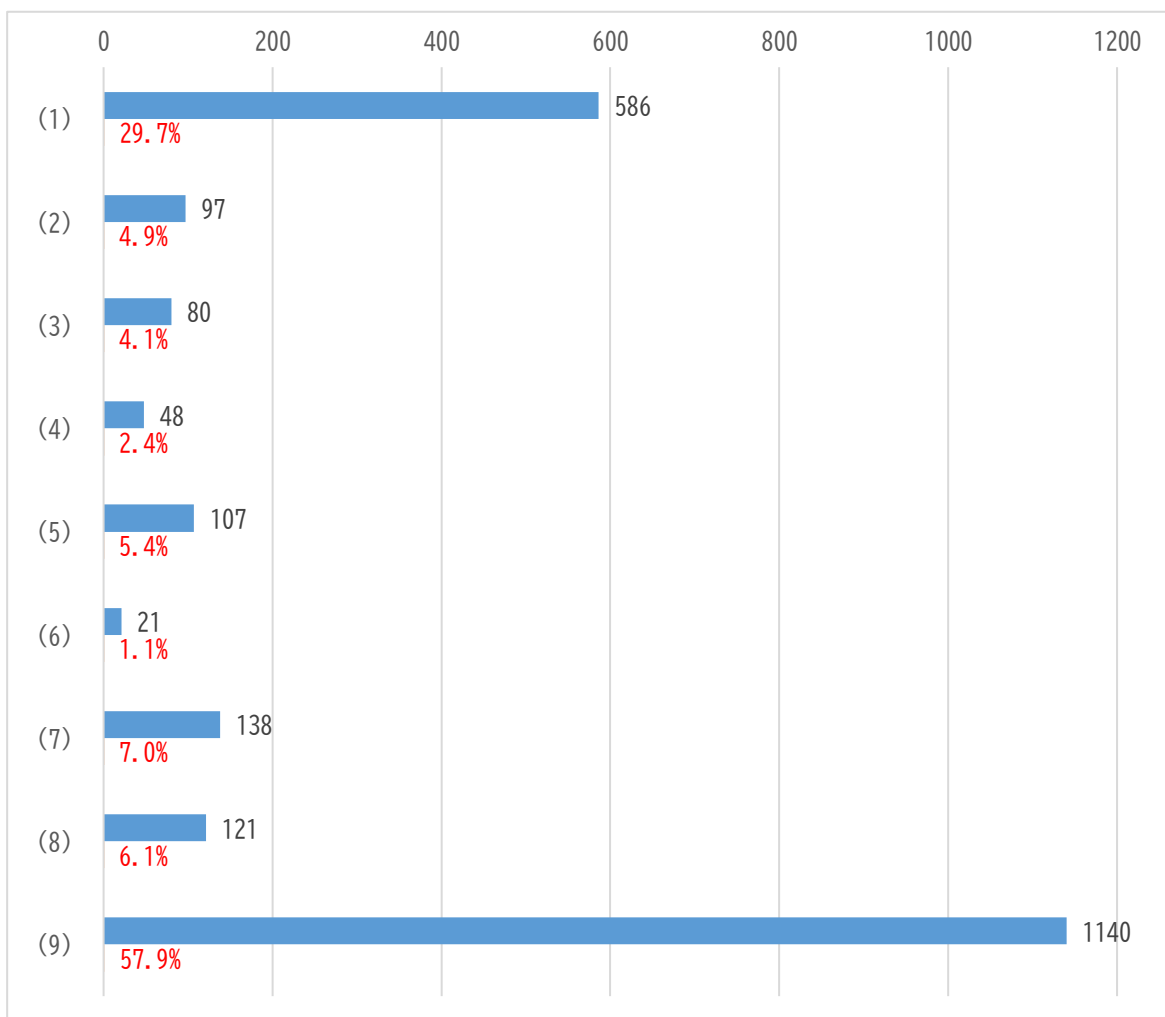
- (1) そう思う
- (2) どちらかといえばそう思う
- (3) どちらかといえばそう思わない
- (4) 思わない



問4 2 あなたは、この1年間に地域での活動※に参加したことがありますか。(いくつでも)

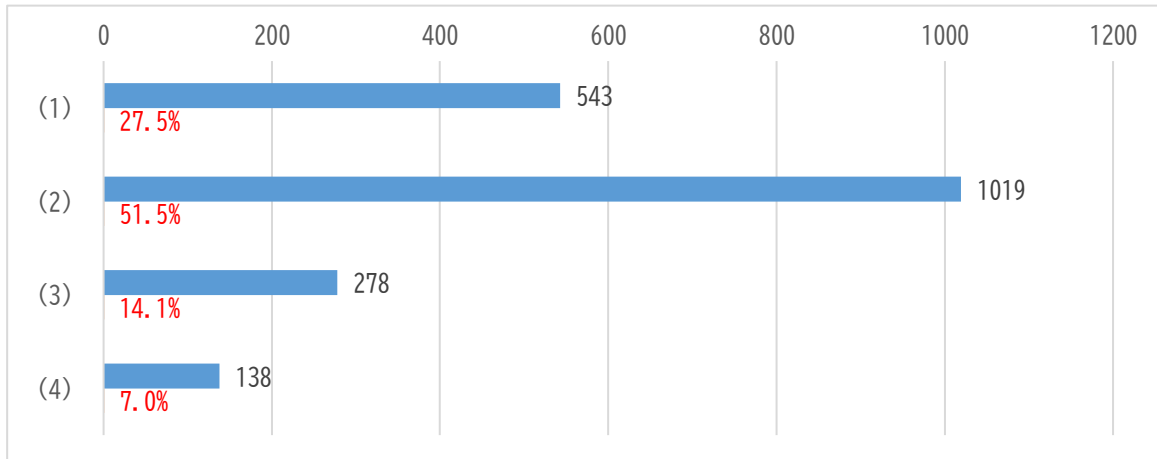
※地域での活動とは、自治会・NPOの活動などに加え、地域のお祭り・清掃活動、高齢者等の見守り活動などのことを言います。

- (1) 自治会の活動
- (2) 自主防災組織や消防団の活動
- (3) 子ども会の活動
- (4) 老人クラブの活動
- (5) PTAの活動
- (6) NPO団体の活動
- (7) ボランティア活動
- (8) その他
- (9) 参加していない



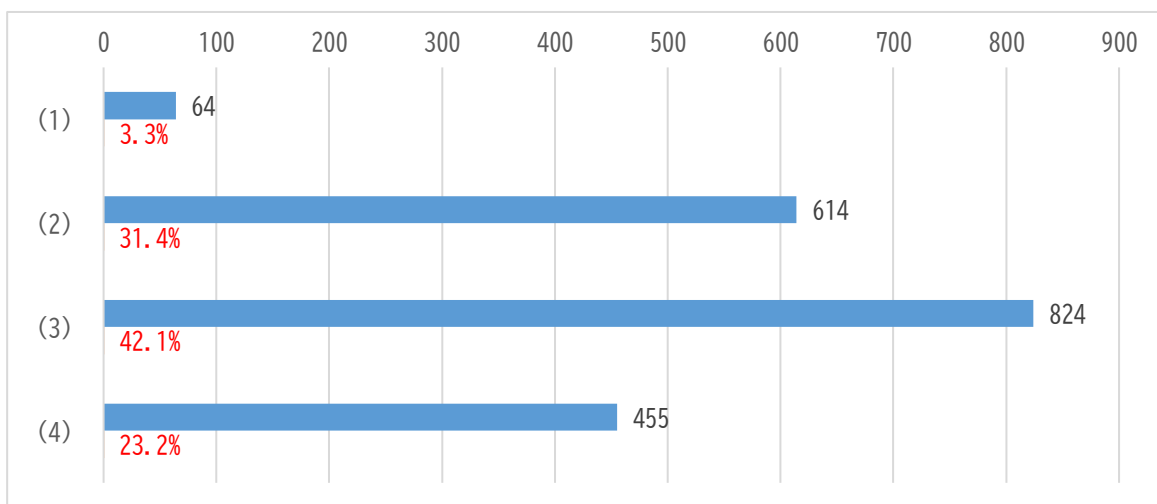
問43 あなたは、住んでいる地域に愛着を感じていますか。(1つだけ)

- (1) 感じている
- (2) どちらかといえば感じている
- (3) どちらかといえば感じていない
- (4) 感じていない



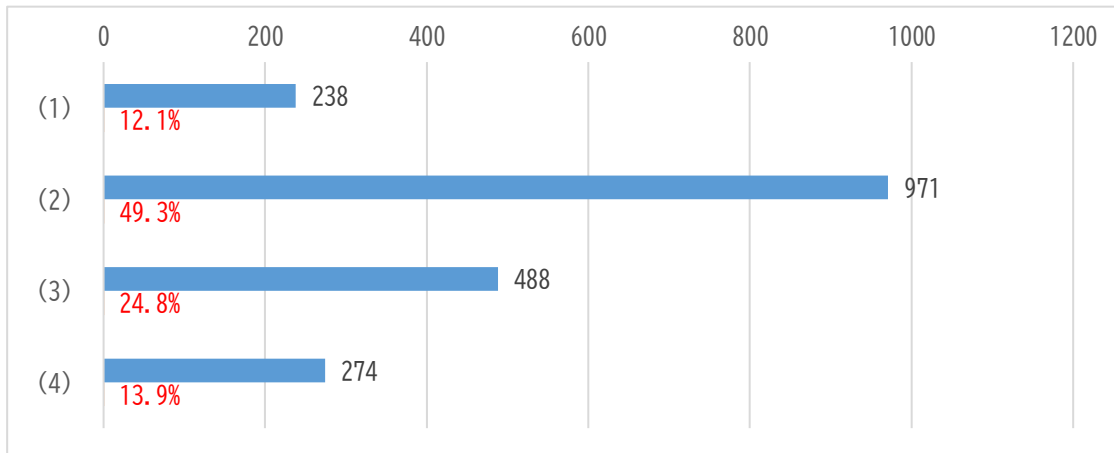
問44 あなたは、市の施策や事業など、市政に関して意見を言いたい時に、意見を言える環境が整っていると思いますか。(1つだけ)

- (1) 整っている
- (2) どちらかといえば整っている
- (3) どちらかといえば整っていない
- (4) 整っていない



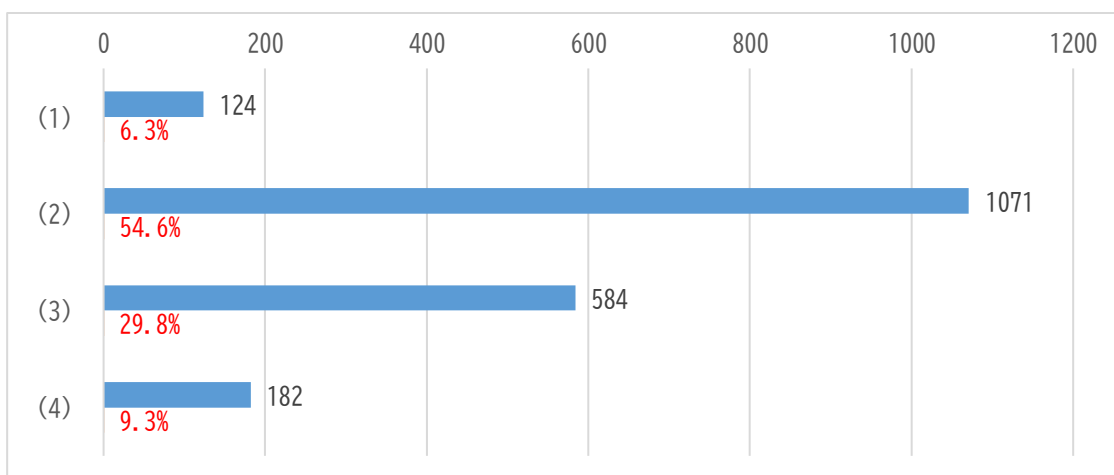
問45 あなたは、広報紙やホームページ、SNSなどで必要な市政情報が得られていると思いますか。(1つだけ)

- (1) 得られている
- (2) どちらかといえば得られている
- (3) どちらかといえば得られていない
- (4) 得られていない



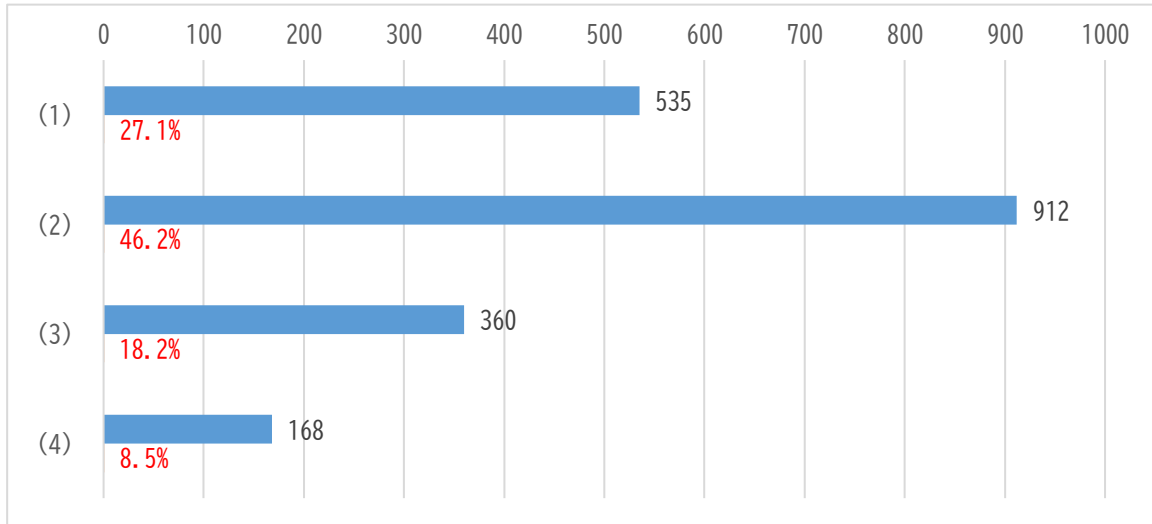
問46 あなたは、市内の公共施設（建物）や公共用地（土地）、また、道路や橋、河川などのインフラ施設の状態について、維持管理や有効活用が適切にされていると思いますか。(1つだけ)

- (1) されている
- (2) どちらかといえばされている
- (3) どちらかといえばされていない
- (4) されていない



問47 あなたは、SDGs（持続可能な開発目標）を知っていますか。（1つだけ）

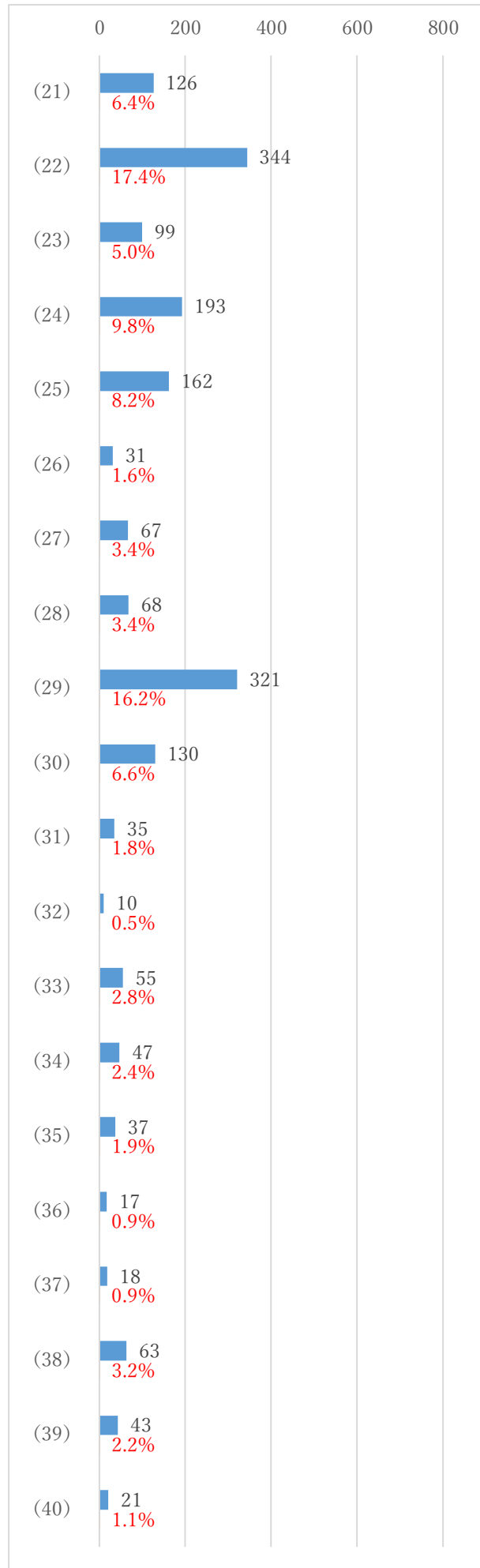
- (1) よく知っている
- (2) 内容を少し知っている
- (3) 言葉を聞いたことがある
- (4) 全く知らない



問48 あなたが市に対して、今後、特に力を入れてほしいと思うことは何ですか。(3つ以内)



- (21) 駅前などの市街地整備
- (22) 公共交通(鉄道、バス)
- (23) 自動車・自転車対策
- (24) 道路の整備・維持管理
- (25) 下水道・河川の整備・維持管理
- (26) 都市景観
- (27) 住宅・住環境
- (28) 基地対策
- (29) 防犯・交通安全
- (30) 防災・消防
- (31) 消費者問題
- (32) 市民活動(ボランティア、NPO)
- (33) 文化・芸術振興
- (34) スポーツ振興
- (35) 市民相談・広報
- (36) 国際交流・国際平和
- (37) 市民・企業・行政などの協働
- (38) 行財政改革
- (39) ICT(情報通信技術)の活用
- (40) その他



F 4 今後の相模原市のまちづくりに関するご意見やご要望がありましたら、どんなことでもご自由にご記入ください。

【主な意見】

- ・温暖化や集中豪雨等により、河川の氾濫の危険性が増しているように思います。安心して暮らせるように対策を行ってほしい。
- ・車椅子の人が安心して通れるようにしてほしい。歩道が狭すぎます。
- ・道路にヒビが入って劣化していたり、停止線や中央線など白線が消えかかっている場所が多いので道路のメンテナンスを行ってほしい。
- ・自転車用道路を作り、歩行者と自転車が同じ道を使わなくて済むようにしてほしい。
- ・小田急多摩線を JR 相模原駅まで伸延してほしい。
- ・公共施設の改修修繕に税金を使ってほしい。学校やスポーツ施設(体育館やグラウンド)の LED 化や空調設備の更新、トイレの洋式化(故障している温水便座の修理など)超寿命化に力を入れてほしい。駅前のスポーツ施設作るぐらいなら今ある施設の維持にお金を使ってほしい。
- ・相模原市には他の政令指定都市と比較して人が集まる場所(アリーナ、スタジアム、ホール等)が少ないと感じています。あってもアクセスが悪い。人が集まることで地域の活性化につながると考えますので、相模原駅周辺や橋本駅周辺の開発には積極的に投資してほしいと思います。公共事業等への投資が他の政令指定都市より現状少ないように感じます。
- ・リニアに便乗し、人口減少に抗って無理に人や企業を呼び込む施策はやめて、かつてのヨーロッパの都市のように、健康的に、文化的に、賢く小さくなっていく、にもかかわらず人々の幸福満足度は高いまちづくりに他の都市に先駆けて挑戦すべきです。人口減少に備えて、新しいものを作るよりも、今あるものをより長く使えるように今から整備しておく。新しい人を呼ぶのではなく、今住んでいる人を大切にする。開発してから草木を植えるのではなく、今ある自然との共生を目指す。そういう視点でまちづくりを考えてほしい。
- ・相模原駅の前にスタジアムを建設してほしいです。地域をスポーツで盛り上げるにはアクセスのしやすさが重要だと感じます。
- ・ここ数年、販売会社によって土地が区切られ小さな新築戸建て分譲が増えるが、ほぼ庭なし隣家との境界もギリギリが目立ち、どんどん緑地がなくなって、コンクリートによる温暖化も感じるくらい住宅地の景観は悪くなったと強く不満を感じる。
- ・リニアが出来るのだから大規模なコンサートや興行ができる質の高い大ホールなど人が集まるような施設を充実させてほしい。
- ・市内の企業撤退跡地に出来る物流施設が多い事で、物流車両の多さに交通渋滞や環境汚染が心配です。
- ・出産や子育て支援が東京と格差がありすぎるので、出産、子育て支援を充実させてほしい。東京都のようにスピーディな改革をしてほしい。
- ・町田市との子育てに関するサービスの違いがどんどん差が開いている。町田市の「まちとも」のように、放課後に小学生が学校で過ごせる仕組みなど、子どもの居場所を整えてほしい。町田市の「まあち」のような、綺麗で休日に遊びに行ける施設が相模原にはない。
- ・学校給食の提供日を増やしてほしい。
- ・公立学童を充実させてほしい。
- ・少年野球をやっているが、練習場所に困っている。使っていない学校の校庭をもっとみんなが使えるようにしたら良いと思う。
- ・小学校の PTA 活動に参加しましたが、働いている人にとってはかなりの負担となる活動だと感じました。世の中は女性活躍推進で女性もバリバリ働かなければいけないのに、小学校の PTA は母親が働いていない人が多い昔のやり方のままに感じた。社会で子供を育てていかなければいけないとは思いますが、このやり方のままでは子育てしながら働いている人はただ疲弊していくと思った。
- ・慣習以外の理由がない自治体活動や PTA 活動など、共働き世帯が増え余裕がない現役世代の僅かな休息の時間を奪う合理的でない活動が継続しており、生産性や幸福度が低下させられている。
- ・学校の PTA 業務が多すぎる。外注できないか。
- ・中学生でも利用できる放課後デイサービスが見つからないため、事業所を増やしてほしいです。

- ・西門のシャッター街を何とか対策を講じてもらいたい。市内の活気が薄れていると思います。
- ・市の活動に参加したいが、色々なボランティア活動も含めてどのように情報を取れば良いかわからない。
- ・住宅が増えても自治会管理のゴミ捨て場の数は変わらず、ゴミが溢れカラス等に荒らされていることがあります。
- ・相模原市のゴミの処理があと数十年で限界がくると聞いている。ゴミ出しの分別をもう少し強化してもよいように思う。相模原市のリサイクルがどのようにされているのか、住民に伝わっていない。市として企業とコラボして、リサイクルが行えるシステムを考えるとSDGs未来都市になると思う。
- ・市に対する意見箱を利用しやすい場所（銀行、スーパーなど）に設置してほしい。
- ・近隣に高齢者が増えているが、みな社会的に孤立し始めている。公民館や図書館、地域包括支援センターも遠いでは、せっかく認知症予防教室や運動プログラムなどのクラスがあっても行くことができない。
- ・公共の交通手段を増やして、車を手放しても通院等が困らないようにしてほしい。
- ・この辺は富士山の噴火の影響が大きいと思うので被災に対応できる準備をしてほしい。
- ・ひばり放送のエコーが酷く、何を言っているのか全くわからないので、改善してほしい。
- ・ペットと一緒に建物内に避難できる場所を作ってほしい。災害時、ペットのいる方は避難できず困っている。体育館へ行ってもペットのケージは外になるため避難できないと言う声をたくさん聞いた。
- ・人間以外の生き物の住環境を守ってもらいたい。それが人間の幸せにつながると思う。
- ・雇用保険受給の手続きをするのに中央区のハローワークに行く必要がある。各区で手続きできるようにしてほしい。
- ・座間キャンプにおけるヘリコプターの騒音、飛行コースなど改善してほしい。
- ・大凧など、相模原市の伝統文化を大切にしていける。相模川の芝桜イベントの復活。
- ・外国人へのヘイトスピーチの規制を取り上げるなら、同様に、日本人へのヘイトスピーチも規制してほしいので、十分な議論を重ねてほしい。
- ・市内就職採用を積極的に行うなど検討してほしい。市内で働きたくても雇用体制が少なく市外での就業が多いのではないかと。
- ・男性の育児の長期参加。手伝い感覚ではなく女性と交代で参加できるようなシステムがあると相模原に活気が出るのではないかと思います。
- ・女性が出産、子育て、後の親の介護をしながらでも働き続けるための環境を整えてほしい。看護、保育、介護などのエッセンシャルワーカーを目指す人の減少を感じています。
- ・教員や保育士、介護士の給料が低いため、成り手がいなくて本当に困っています。相模原市ですと働きたくなるくらい、人材を増やしたり、給料をあげていただけることを期待しています。
- ・街のいろいろな所にベンチを設置してほしいです。健康の為に歩いていますが、休憩する所が少ないです。ベンチを設置したら違反駐輪が減ったというニュースを見ました。
- ・中央区に市民病院を建設してもらいたいです。
- ・ひきこもり等、心のメンテナンスが必要な方への取組に力を入れていただきたい。
- ・帯状疱疹ワクチン接種は50代でも補助金を助成してもらえると助かります。
- ・何年も待つことなく、誰でも入居できる公の高齢者施設を作ってほしいです。
- ・政令指定都市で常設の献血ルームがないのは相模原市だけと聞いたことがあります。昔は相模大野に献血ルームがありました。常設の献血ルームができるといいです。
- ・小児科、産婦人科、耳鼻科がとてま少なく困っています。人口を増やす計画は良いのですが、医療体制をしっかりと考えていただかないと、病院がパンクしています。
- ・高齢者や子育てが終わっている世代にももっと目を向けてほしい。物価高で困窮している世帯は子育てしている世帯だけではないことをもう少し考えてほしい。